

No. 36

インドネシア貿易研修センター事業 事前調査報告書

昭和62(1987)年4月

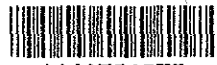
国際協力事業団

鉦開技
J R
87-137

ARY

インドネシア貿易研修センター事業 事前調査報告書

JICA LIBRARY



1040780171

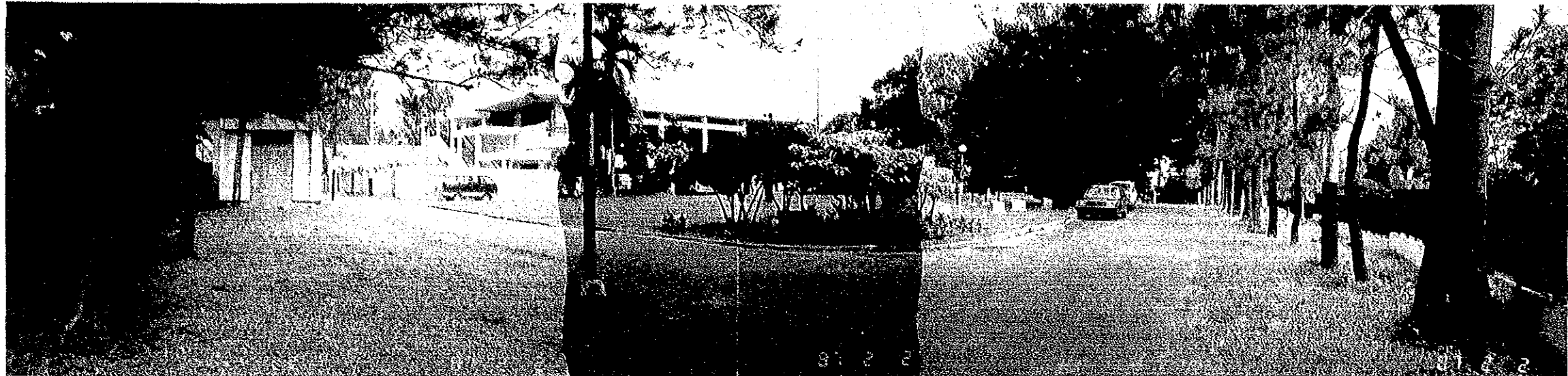
昭和62(1987)年4月

国際協力事業団

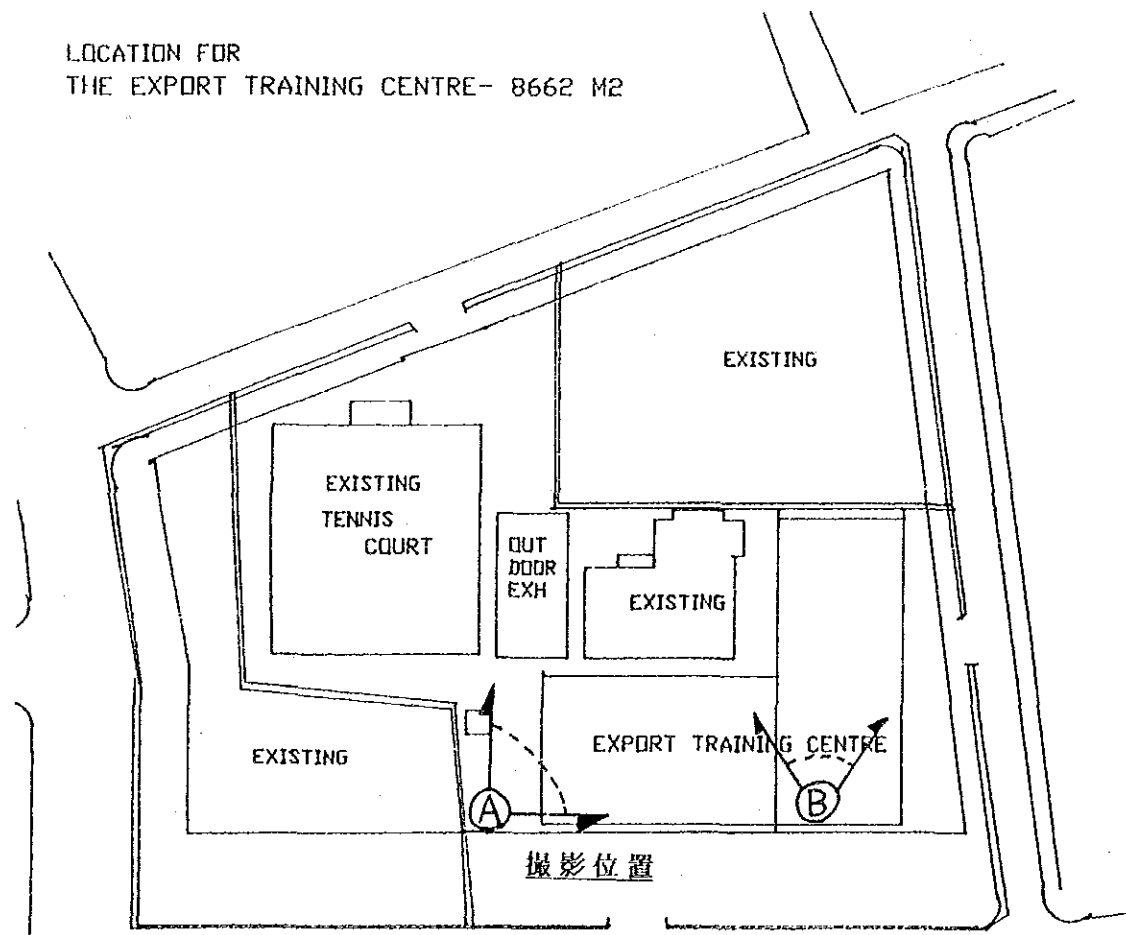
国際協力事業団	
受入 月日 '87.12.18	108
	29.8
登録No. 17088	MIT

写真 A

サイト現況写真



LOCATION FOR
THE EXPORT TRAINING CENTRE- 8662 M2



← TO SOEKARNO HATTA AIRPORT

国際空港

JL. LETJEN. S. PARMAN

→ TO SENAYAN

市内

写真 B



写真 C

既存の商業省職員研修から
本センター予定地を見る

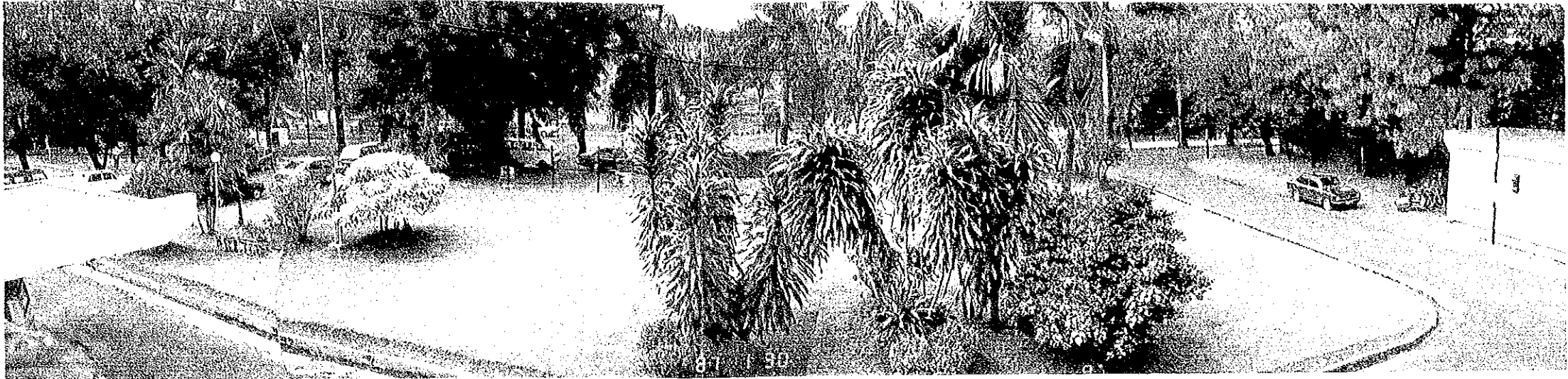


写真 D

手前の白壁の二棟の建物は、取り壊される予定

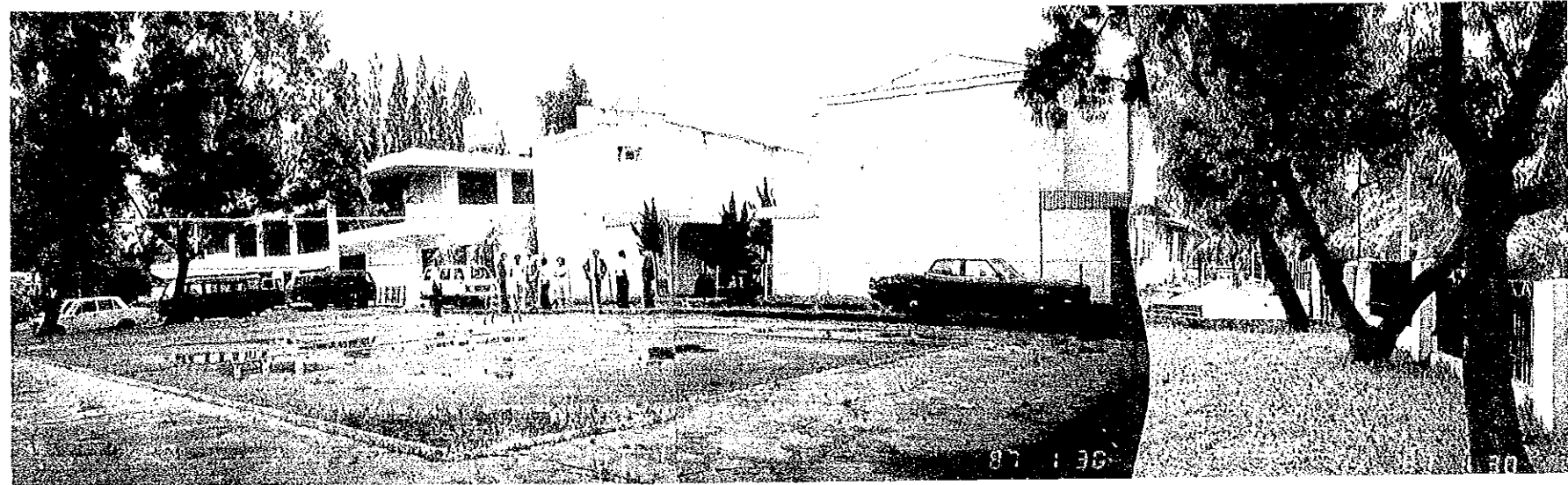
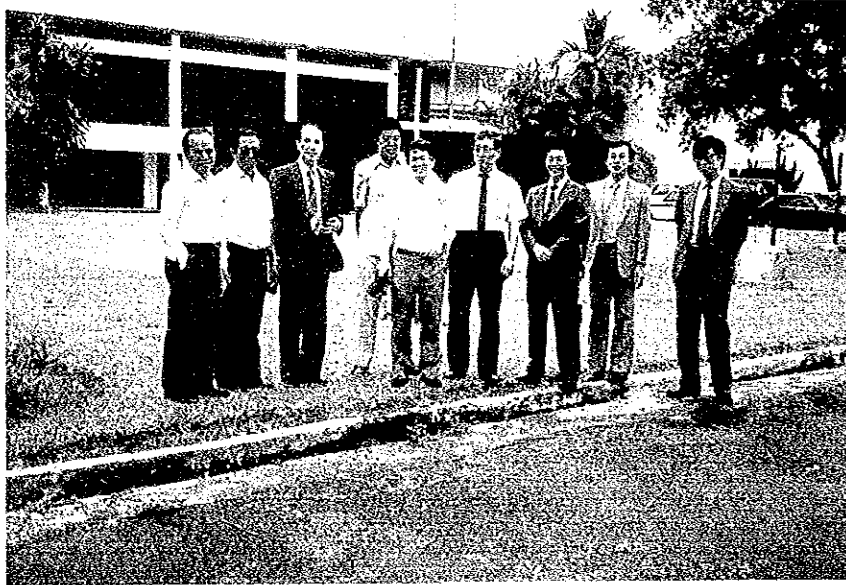
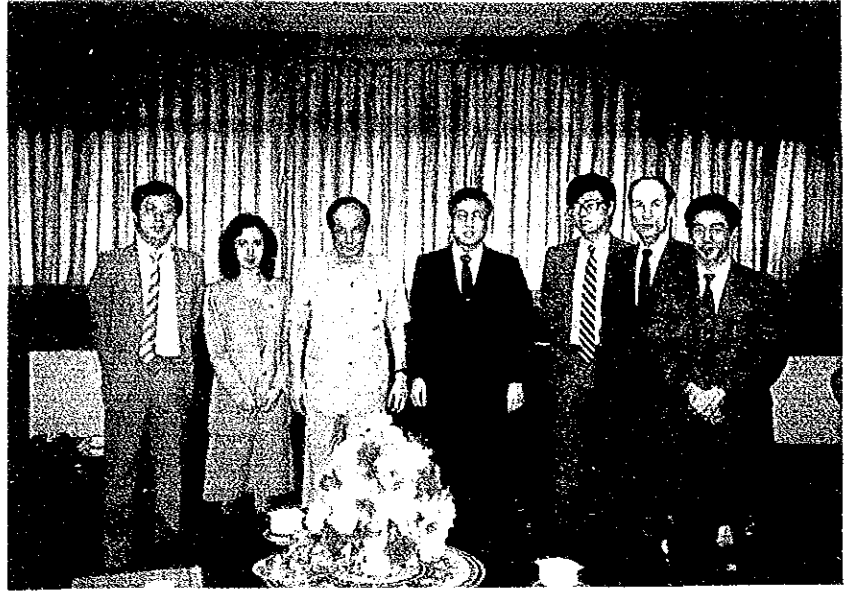


写真 E



商業省アリ次官表敬

左より 徳増団員
リリー外国協力課長
アリ次官
北村団員
山本団員
藤田団員
菅野団員

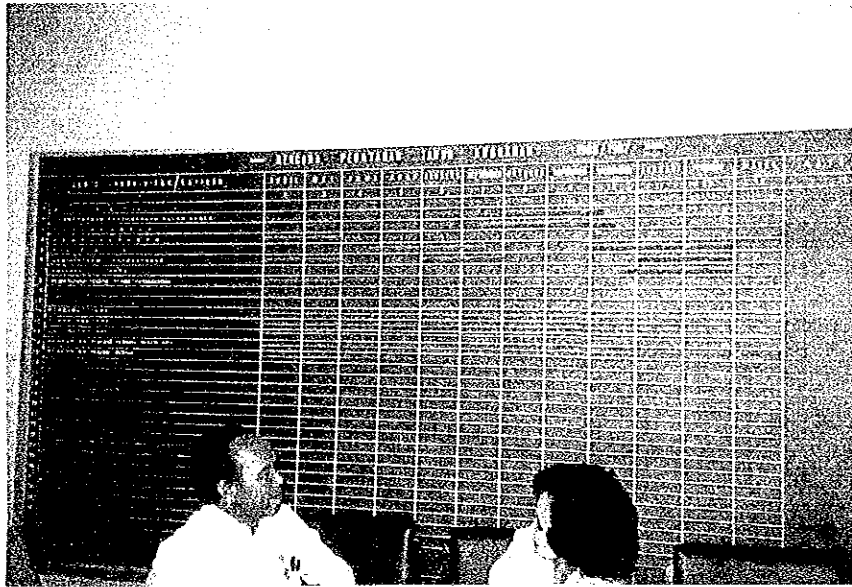
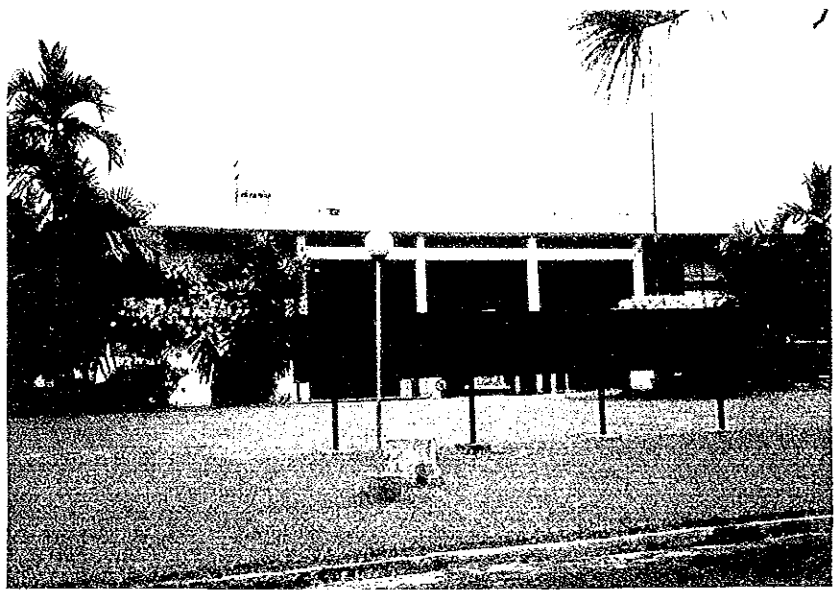


サイト予定地訪問
クリスマルチ教育研修センター
所長（左から四番目）案内
無償資金協力佐藤団員
（左から五番目）同行

ミニッツ署名・交換

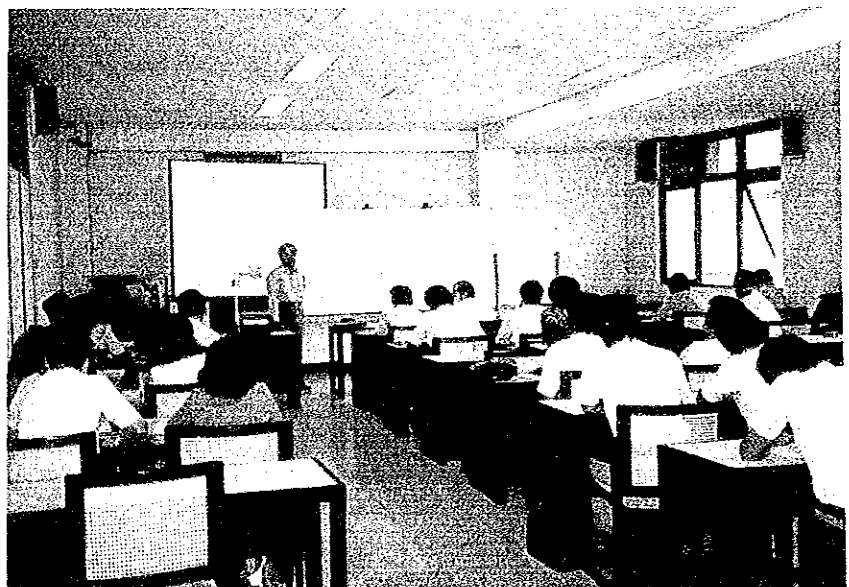


サイト予定地
(後方は商業省教育研修センター)



商業省教育研修センターにおける
年間研修計画表

商業省教育研修センター内
研修風景



は し が き

インドネシア共和国は、非石油製品の生産拡大・輸出促進を実施するために「貿易研修センター」構想を打ち出し、我が国に対しプロジェクト方式の技術協力を要請するとともに、1985年7月の日・イ技術協力年次協議の場を通じて貿易研修センター建設を中心とする無償資金協力の要請を表明した。

これを受けて我が国は、先方政府の要請背景・具体的要請内容・要請の妥当性を調査するため、コンタクトミッションを昭和61年6月に派遣し、更に、その調査内容を踏まえ、我が方の協力案の概要を作成し、先方と協議・調整及び詳細の調査を行なうため昭和62年1月に技術協力と無償資金協力の事前調査団を派遣した。

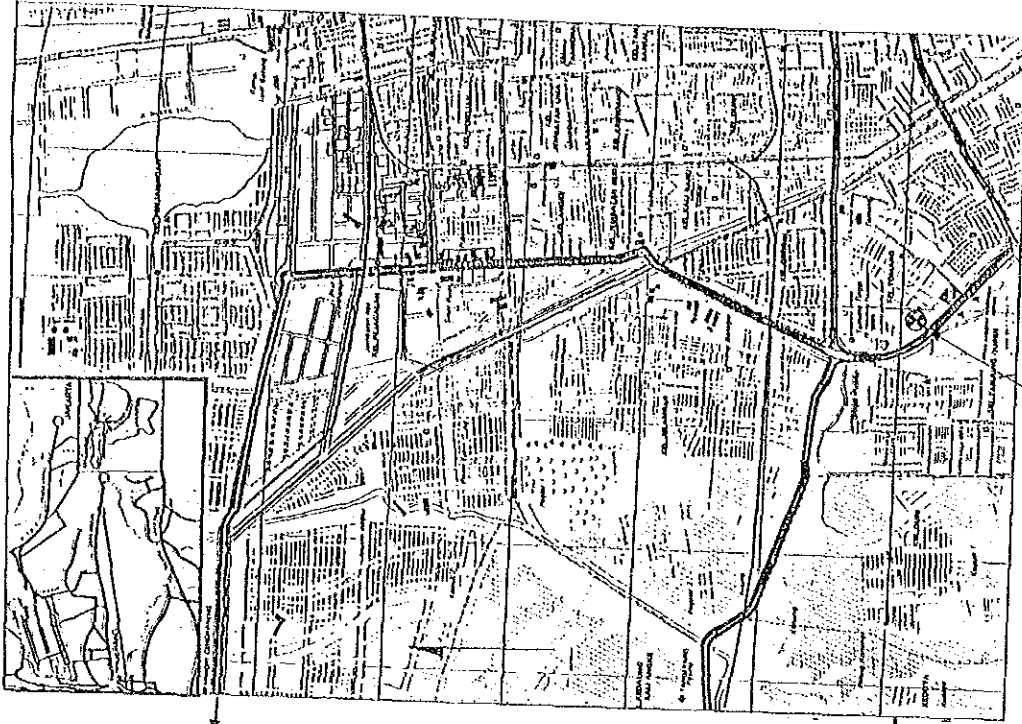
この報告書はそれらの調査結果をとりまとめたものである。

ここに、この調査団派遣に御協力いただいた在インドネシア大使館をはじめとする日・イ两国の関係各位に対して心より謝意を表するとともに、今後とも本件協力の成功のために一層のご協力をお願いする次第である。

昭和62年4月

国際協力事業団
理事 古閑俊彦

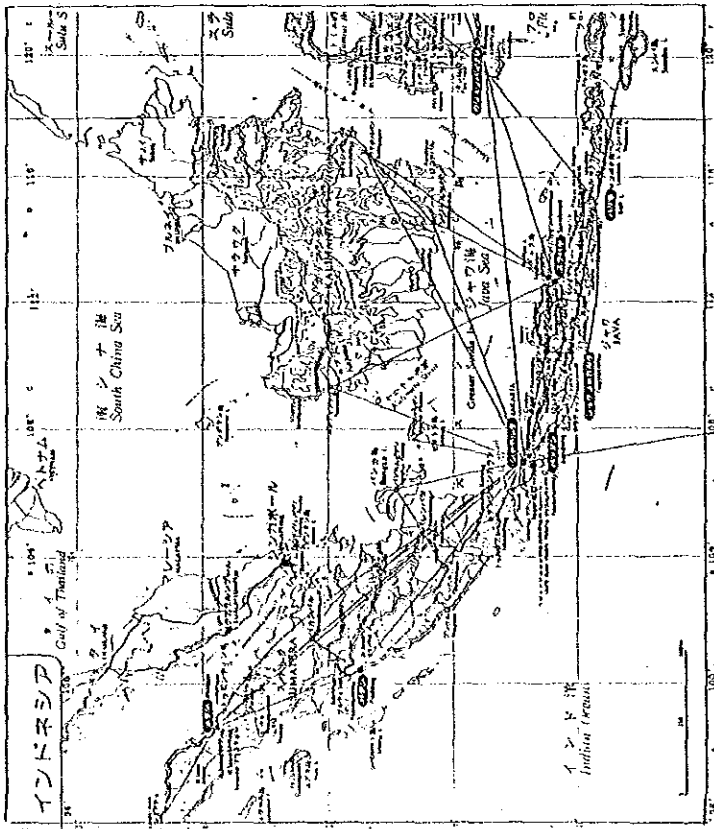
LOCUTIONAL MAP



↑ 市中心部
九十九番地

↑ サイト

↑ 西側



目 次

1. 事前調査団の派遣	1
1-1 要請背景・経緯及び調査団派遣の目的	1
(1) 要請背景	1
(2) プロジェクトの経緯	1
(3) 調査団派遣の目的	2
1-2 調査団の構成	2
1-3 調査日程	3
1-4 主な面談者	4
(1) インドネシア側協議チームメンバー	4
(2) その他主要面談者	5
(3) 日本側関係者	5
2. プロジェクト方式技術協力調査	6
3. 無償資金協力調査	7
4. 今後の検討・留意事項	8
4-1 協力対象項目	8
4-2 人員確保について	8
4-3 予算確保について	8
4-4 プロジェクト・サイト	8
4-5 要請施設・機材内容	9
4-6 「イ」側ローカルコスト	9
附属資料	
1. プロジェクト方式技術協力協議議事録	11
2. 無償資金協力協議議事録	17
3. プロジェクト方式技術協力及び機材の要請内容	23
4. インドネシア側当初要請内容	55
5. タイ・フィリピン・インドネシア貿易研修センター比較表	81

1 事前調査団の派遣

1-1 要請背景・経緯及び調査団派遣の目的

(1) 要請背景

「イ」国政府は、国際収支改善・工業化促進・技術力向上の観点から、第4次5ヶ年計画（1984～1988）では非石油・ガス製品の輸出振興に重点を置き、この実現のため無償資金協力による輸出研修センターの設立及び同センターに対するプロジェクト方式技術協力を要請越したものである。

(2) プロジェクトの経緯

1) 要請公信

- ・プロジェクト方式技術協力 …… 昭和60年6月12日付 公信イ第 764号
- ・無償資金協力 …… 昭和61年9月10日付 公信 第1078号

2) コンタクト・ミッション派遣

昭和61年6月23日～7月3日にかけてプロジェクトの目的・妥当性・実施体制・要請内容の把握を目的として派遣。

3) 「イ」側要請内容

JICAのプロ技協に対する先方政府関係機関の理解不足からコンタクト・ミッションに於ては、プロ技協の仕組みの説明を行なった後、最終的に以下の要請を受けた。

① 貿易研修

- a ベーシック・トレーニング・コース
- b アドバンスト・トレーニング・コース
- c 製品別輸出オポチュニティ・トレーニング・コース
- d 輸出指導担当官トレーニング・コース
- e 輸出トレーニング・コース開発
- f 語学研修（日本語）コース
- g コンピュータ・プログラミング研修コース

② 製品品質改善研修

- a 繊維製品
- b 木製品（建材用モールドィング・ビーティンク）及び家具
- c ラタン製品
- d 加工食品（冷凍食品）
- e ゴム製品
- f 包装

③ 展 示

87年度約24回の展示

(3) 事前調査団派遣の目的

プロジェクト方式技術協力について、上記「イ」側の要請内容はコンタクト・ミッション派遣時に緊急に作成されたものであり、いずれの項目も詳細については詰まっているものではなかったため、事前調査団を派遣し、以下の事項について調査・協議を行なうこととなった。

- ① コンタクト・ミッション時の要請内容の詳細詰め
- ② 要請分野・技術協力内容につき実質的なニーズ及び実施可能性
- ③ 商業省内でのセンターの位置付け
- ④ TQCセンターとの提携の可否
- ⑤ TQCセンターに於ける品質認定基準
- ⑥ 当センターの名称・組織・予算・要員の確保の見通し

無償資金協力についても、調査団を派遣することにより、① 要請の具体的内容、② 立地サイト、③ 先方実施体制等の調査を行なうこととなった。

1-2 調査団の構成

分 担	氏 名	所 属
プロジェクト方式技術協力		
団長 総 括	北 村 俊 男	国際協力事業団 鈹工業開発協力部長
団員 技術協力計画 (貿易研修・展示)	徳 増 有 治	通産省通商政策局 経済協力課 課長補佐
団員 技術協力計画 (輸出検査(工))	山 本 順 二	通産省生活産業局 総務課繊維企画官付
団員 技術協力計画 (輸出検査(農))	藤 田 忠 義	農林省 東京農林規格検査所規格検査部長
団員 業務調整	菅 野 光 洋	国際協力事業団 鈹工業開発技術課
無償資金協力		
団長 総 括	諏 訪 潔	外務省無償資金協力課 課長補佐
団員 計画管理	佐 藤 正	国際協力事業団 基本設計調査三課

1-3 調査日程

プロジェクト方式技術協力チーム

日順	月日	曜日	午前・午後	業 務 内 容	宿泊地
1	1/25	日		往路GA873	ジャカルタ
2	26	月	午 前	「イ」国商業省 T.Umar Ali 次官表敬 JICA事務所・大使館表敬・打合せ B.M.Kuntjoro Jakti 外国貿易担当長官表敬	ジャカルタ
3	27	火	午 後 午前・午後	K. Algamar NAFED長官表敬 インドネシア側チームとの協議	ジャカルタ
4	28	水	午 後 午前・午後	TQCセンター表敬・打合せ(藤田・山本・菅野団員) インドネシア側チームとの協議	ジャカルタ
5	29	木	夜 午 前	無償資金協力佐藤団員と打合せ サイト予定地見学	ジャカルタ
6	30	金	午 後 午前 午後	インドネシア側チームとの協議 ミニッツ検討 ミニッツ検討 ミニッツ署名・交換	ジャカルタ
7	31	土	午後 午前 午後	JICA事務所・大使館報告 関連施設見学 帰路	機 内
8	2/1	日		JL 722	

無償資金協力チーム

日順	月日	曜日	行 程	調 査 内 容
1	1/28	水	TYO JKT GA873	先発の技協チームと打ち合わせ
2	29	木		商業省と協議
3	30	金		サイト調査、技協チーム商業省とミニッツサイン
4	31	土		商業省と協議
5	2/1	日	TYO JKT GA873	諏訪団長ジャカルタ着
6	2	月		JICA事務所、大使館、関連施設調査
7	3	火	(JKT BKK TG414)	商業省と協議(佐藤団員スリランカへ)
8	4	水		商業省と協議
9	5	木		商業省とミニッツサイン
10	6	金		諏訪団長帰国

1-4 主な面談者

(1) インドネシア側協議チームメンバー

- Chairman : Mr. Arifin Lumban Gaol (Secretary of NAFED)
- Vice Chairman : Mr. G. Hamonangan Pane (Head, Bureau of Public Relations)
- Secretary : Ms. Lily Rosyana (Head of Foreign Coop. Div., Bureau of Public Relations)
- Vice Secretary : Ms. Nurlaili (NAFED)
- Members :
1. Mr. M. I. Krismurti
Head, of the Educational and Training Center
 2. Mr. Ketut Soewetere
Head, Bureau of General Affairs
 3. Mr. Zulkifli Siregar
Secretary of the Directorate General for Foreign Trade
 4. Mr. Uty Mudjiono
Head, Bureau of Organization
 5. Mr. Kumanireng
Head, of the Centre for Testing and Quality Control
 6. Mr. H. R. Soedarno
Secretary of the Agency for Research and Development of Trade
 7. Mr. B. O. Tambunan
Bureau of Planning
 8. Mr. Zaidi Sulaeman
National Development Planning Board
 9. Mr. Didin Burhanudin
Secretariat Cabinet, Republic of Indonesia
 10. Mr. R. M. Sudianto
Bureau of Organization
 11. Mr. Zainal Abidin Nurmala
Secretariat of the Directorate for Foreign Trade
 12. Mr. Januar
Testing and Quality Control
 13. Mr. Slamet Syamsi
Educational and Training Center
 14. Ms. Rahayu Soekarno
NAFED
 15. Mr. Arifuddin Andi Dewang
Bureau of Public Relations
 16. Mr. Busra Muhdi
NAFED

(2) その他主要面談者

1. T. Umar Ali インドネシア商業省次官
2. B.M. Kuntjoro Jakti 商業省外国貿易担当長官
3. K. Algamar 商業省NAFED長官

(3) 日本関係者

1. 日本国大使館 島田 豊彦 一等書記官
2. JICA事務所 遠藤 英夫 所長
- 石塚 準次 所員
- 青木 澄夫 所員

2. プロジェクト方式技術協力調査

プロジェクト方式技術協力事前調査団は1月26日ジャカルタに到着し、「イ」国商業省アリ次官など関係者の表敬訪問を行なった。そして翌27日から商業省輸出振興局（NAFED）のアルフィン次長を長とする協議チームとの間でプロ技協スキームの中での本プロジェクトの目的、センターの活動、日本側技術協力の目的（カウンターパート養成）、商業省内の新組織、カウンターパートの確保・位置付け、予算及び人員の張り付け、サイト予定地・「イ」国負担事項等について協議を行ない、ほぼ当方案どおり合意された。その結果をミニッツ（M/M）としてとりまとめ、1月30日アルフィン次長との間で署名交換した。

「イ」側チームとの協議の冒頭に於て「イ」側より検査・品質管理分野への協力要請が正式になされ、日本側としても既にタイでの協力の実績があること及びフィリピンでも実施予定であることから要請品目のうち、日本側の協力可能なものにつき実施できる旨説明した。「イ」側の当初からの要請事項である Product Adaptation については、プロ技協になじまない部分もあり、how to marketing 等につき貿易研修コースの一つとして取り組むことで了解した。以上によりプロ技協の協力コースは、貿易研修コース・検査・品質管理研修コース・展示研修コースの三つが柱となり取り組むことで合意したがカウンターパートのリクルートをはじめ、全省的に本センターの運営にあたる必要があるため商業省内での本センターの位置づけは協議の結果M/Mに於ける ANNEX のとおりに合意した。組織図中、実線は直接の管轄を表わし、点線は daily operation を示すものである。従って、本センターは大臣の直接管轄下にあり、NAFEDとD.G.F.T.（Director General for Foreign Trade：外国貿易担当長官）からなるステアリング・コミティーの助言のもとに次官の指導下に位置付けられている。

各研修コースの概容については、「イ」国の実情に合ったものを作成するよう依頼したところ、調査団員との個別協議・すり合せの後、附属資料3のとおり提出された。しかし、いずれの分野も極く短期間で検討・作成されたものであるため、協力の細部については、今後派遣が予定されている長期調査員により詰めることとなった。

本センターの名称については、「イ」側よりサービスを入れたいとの要請があったが、日本の協力は研修のみである旨説明し、“Indonesia Export Training Center”とすることで合意した。

3. 無償資金協力調査

本件事前調査団は、62年1月28日から2月5日にかけてジャカルタに滞在し先発の技術協力事前調査団から協議内容を引き継ぎ、その結果を踏まえて無償資金協力についてインドネシア側関係者と協議を行った。その結果を協議議事録としてとりまとめ「イ」商業省輸出振興局（NAFED）のアルフィン次長と諏訪団長の間で署名を取り交した。

調査団は、協議に先立ち、市内の洋服製造工場及びABC中央食品工場を視察し品質管理、日本市場への参入等につき意見交換を行った。双方とも我が国の品質管理の厳しさと市場への参入の困難さを指摘していた。また、将来、貿易研修センターが設立され同センター内に貿易実務研修、品質管理研修が設けられた場合、従業員に研修を受講させるかと質問したところ、いずれも内容次第であるとしつつもきわめて強い関心を示していた。

調査団は、滞「イ」中、商業省NAFED長官を表敬訪問し今回の調査団の目的につき説明するとともに、センターの目的は必ずしも輸出実績の向上を約束するものではなく貿易業務に携わる人員の養成である旨を強調し理解を得た。長官は石油価格の下落から「イ」としては、対外貿易に力を入れざるを得ず、その意味で研修センターの早期設立は必要であると訴えていた。

調査団は、商業省アリ次官とともに本計画の建設予定地を視察した。予定地は現在商業省の職員研修所内にあり、敷地面積約1万7千平米であるが既存の施設をそのまま建設するには、少し手狭であるとの印象を得た。

「イ」側は、本センターの施設に研修生用の宿舎を設けたいと希望している。これは全国から研修生を一同に集めたいとの強い希望によるものであり、今後規模について十分に検討するも、宿舎の必要性はあるものとの感触を得た。

今回の協議結果につき議事録をとりまとめた事項要旨は以下のとおり。

- 1) センターの名称は『Indonesia Export Training Center：インドネシア貿易研修センター』とする。
- 2) 計画の目的は、国際貿易、検査・品質管理及び展示活動の各分野における人材を広く育成するために必要なセンターを建設し機材を供与する。
- 3) 実施機関は、『商業省』とする。
- 4) 建設予定地はスリーピ地区とする。
- 5) 施設内容は、セミナー室、LL教室、講堂、図書室、車両等とする。
- 6) 「イ」側は日本の無償制度を理解した。
- 7) 「イ」側は施設と機材の適切且つ効果的な維持管理に協力する旨を表明した。
- 8) 「イ」側は計画の実施に必要な措置をとる旨を表明した。

調査団としては今回の調査結果上記の事を確認し、さらに本計画に対する「イ」側の要請が強いことに鑑み、早急に基本設計調査団の派遣を実施することが望ましいと考える。

4. 今後の検討・留意事項

4-1 協力対象項目

協力分野については、ほぼ確定されたが、細部の項目及び検査・品質管理分野に於ける対象品目については別添の要請を最終的に受け取ったのが協議の最終日ということで、双方の協議で詰められたものではないので、今後協力項目の特定及び研修規模カリキュラム策定のため、長期調査員の派遣が必要である。

4-2 人員確保について

本センターの商業省内での位置付けも当初「イ」側は NAFED の下部組織として考えていたため、C/P を含め人員確保の進捗状況について注視する必要がある。

4-3 予算確保について

「イ」国財政のひっ迫により、商業省内の開発予算は下記のとおりである。

Development Budget of the Ministry of Trade :

Year 1986 / 1987 : Rp. 18,939,000,000

1987 / 1988 : Rp. 7,906,600,000

(decrease 58.25%)

予算の配分権は次官にあり、本プロジェクトに必要な予算は、確保することであったが、確認する必要がある。

4-4 プロジェクト・サイト

ジャカルタ市内に SLIPI 地区の商業省所有地とする。サイトはジャカルタ市の北北西に位置し、市内と国際空港を結ぶ外環状道路に面しており、敷地面積は 1 万 7 千平米である。

電気、水道、電話の幹線はこの道路沿いにあり、問題はない。敷地内には、現在、商業省の職員研修所の施設があり、本センターの建設に伴い現在の職員住宅は取り壊す予定となっている。しかし職員研修所の本館はそのままであり、本センターの基本設計にあたっては、インドネシア側と敷地のとり方について十分な協議が必要である。

サイト・インフラ状況

a. Water Supply

- deep well
- City water 0 2.5

b. Electric Facilities

1 0.5 KVA (EXISTING)
(ADDITIONAL POWER COULD BE ADDED AS REQUESTED)

c. Telecommunication

ADDITIONAL PRIVATE LINE CAN BE ADDED TO THE EXISTING PABX

d. Gas Facilities No Gas Facilities

4-5 要請施設・機材内容

無償資金協力について「イ」側から要請のあった施設・機材の主要項目は以下の通り。

- ・施設 セミナー室、L1教室、講堂、図書室、会議室、展示ホール、視聴覚教室、品質管理室、食堂、駐車場、野外展示場、寄宿舍
- ・機材 貿易・品質管理・展示研修に必要な機材、視聴覚機材、印刷機材、車輛等

「イ」側から要請では、本計画の建物は、鉄筋7階建のL字型レイアウトの建物を希望しているが、日本側としては基本設計時に当然、敷地スペース、研修内容、研修生人数、支持地盤の状況、維持管理、機能性、安全性、建設費など多方面にわたっての検討を行ったうえで最適のデザインを作成し「イ」側と調整することになる。

「イ」側は、研修生の寄宿舍の建設についても強く要請している。現在商業省では、職員研修を行っているが、地方からの職員は市内のホテル等に分宿しているため経費もかかり効率も悪い。「イ」国は、政策として各地から職員を均等にジャカルタに集めて研修を行っているので、この政策維持のためにも本センターの研修生のための寄宿舍をぜひ建設してほしいとの要請があった。寄宿舍の規模は、先方の要請では100名程度収容できるものとしている。

4-6 「イ」側ローカルコスト

「イ」側は国内経済の不振から開発予算を削減しており昨年比66%の状況である。「イ」側は本件についてかき集めてでもローカルコストをなんとかしたいとしているが、現段階では「イ」側の負担額が不明でありプロジェクトの実施段階でローカル分の金額によって「イ」側が実際に負担できるかが問題となる。

附属資料 1

プロジェクト方式技術協力協議議事録

MINUTES OF MEETING ON THE TECHNICAL COOPERATION
FOR THE PROJECT ON THE
INDONESIA EXPORT TRAINING CENTER

The Japanese Preliminary Survey team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") headed by Mr. Toshio Kitamura, Director, Mining & Industrial Development Cooperation Department JICA visited the Republic of Indonesia from January 25 to February 1, 1987 and had a series of discussions with the Indonesia officials of the Ministry of Trade headed by Mr. Arifin Lumban Gaol, Secretary of NAFED for the purpose of making preliminary study on the request of Technical Cooperation on the Project of the Indonesia Export Training Center (hereinafter referred to as "the Project").

During its stay in Indonesia, the team exchanged views and had a series of discussions with the Indonesian Authorities concerned and also made a field survey to the relevant sites and facilities.

As a result of the discussions, the Team and the Indonesian side came to the mutual understanding concerning the matters referred to in the document attached herewith.

Jakarta, January 30, 1987.

北村俊男

.....
TOSHIO KITAMURA
Head
Preliminary Survey Team
Japan International
Cooperation Agency.

Arifin L.

.....
ARIFIN LUMBAN GAOL
Chairman
Indonesia Team
The Ministry of Trade
The Republic of Indonesia

ATTACHED DOCUMENT

1. Objective of the Project

The objective of the Project is to establish the Export Training Center (hereinafter referred to as "the Center") which aims at developing manpower in the fields of International Trade Inspection & Quality Control and Exhibition of Exportable Indonesian products in order to contribute to the promotion of the trade of the Republic of Indonesia.

2. Objective of the Japanese Technical Cooperation

The objective of the Japanese Technical Cooperation is to support the following activities of the Center by means of providing advice and guidance to the Indonesia counterpart personnel of the Center.

1) Trade Training

Training of Government and private sector personnel in the field of International Trade and Business Japanese Language.

2) Inspection & Quality Control Training

Training of Government & private sector personnel in Inspection and Quality Control for Indonesian exportable products.

3) Exhibition Training

Training of Government and private sector personnel in the introduction and improvement of exhibition management, methods and techniques.

3. The Secretary General of the Ministry of Trade will assume overall responsibility for the implementation of the Project assisted by a steering committee.

4. The Indonesian side will set up the new organization for the Project (see annex) and secure the necessary and well-qualified Indonesia counterpart personnel to the Japanese experts and administrative personnel by the time the Japanese Technical Cooperation starts.

The Indonesia counterpart personnel mentioned above will work as trainers/instructors in the Center to assure the continuity of the training program during and after the completion of the Japanese Technical Cooperation.

5. The Indonesian side will take necessary measures to secure budget and personnel required for the operation and management of the Center.

6. The site of the Center is located at Jl. Jend. S. Parman-Slipi Komplek Departemen Perdagangan, Grogol, Jakarta Barat.

7. Responsibility of the Government of Indonesia

In accordance with the laws and regulations in force in the Republic of Indonesia, the following responsibilities will be taken by the Indonesian side :

- (1) Land, building, facilities other than those provided through JICA.
- (2) Supply or replacement of machinery, equipment, instrument, vehicles, tools, spareparts and other materials necessary for the implementation of the Project other than those provided through JICA.
- (3) Transportation facilities and travel allowance for the official travel of the Japanese experts within the Republic of Indonesia.
- (4) Expenses necessary for the transportation of the equipment within the Republic of Indonesia as well as for the installation operation and maintenance thereof ;
- (5) Custom duties, taxes and any other charges, imposed on the equipment in the Republic of Indonesia.
- (6) Assignment of counterpart personnel & administration personnel.
- (7) Suitably furnished accomodation for experts.
- (8) All running expenses necessary for the implementation of the Project.

CONTENTS OF DISCUSSION

The Japanese side explained in detail the scheme and system of the Japanese Technical Cooperation. The Indonesian side acknowledged understanding of the scheme and system.

I. Japanese Technical Cooperation

1. Japanese Experts Survey Team would be necessary in order to survey the contents of each course in detail and would be dispatched at the beginning of fiscal year 1987.

II. Technical Cooperation Program

1. The Japanese side will consider taking the following measures :

(1) Dispatch of Japanese Experts

- i) Long-term Experts
 - * Team Leader
 - * Coordinator
 - * Experts on Trade Training
 - * Experts on Inspection & Quality Control
- ii) Short-term Experts
 - * Experts on Trade Training
 - * Experts on Inspection & Quality Control
 - * Exhibition Training

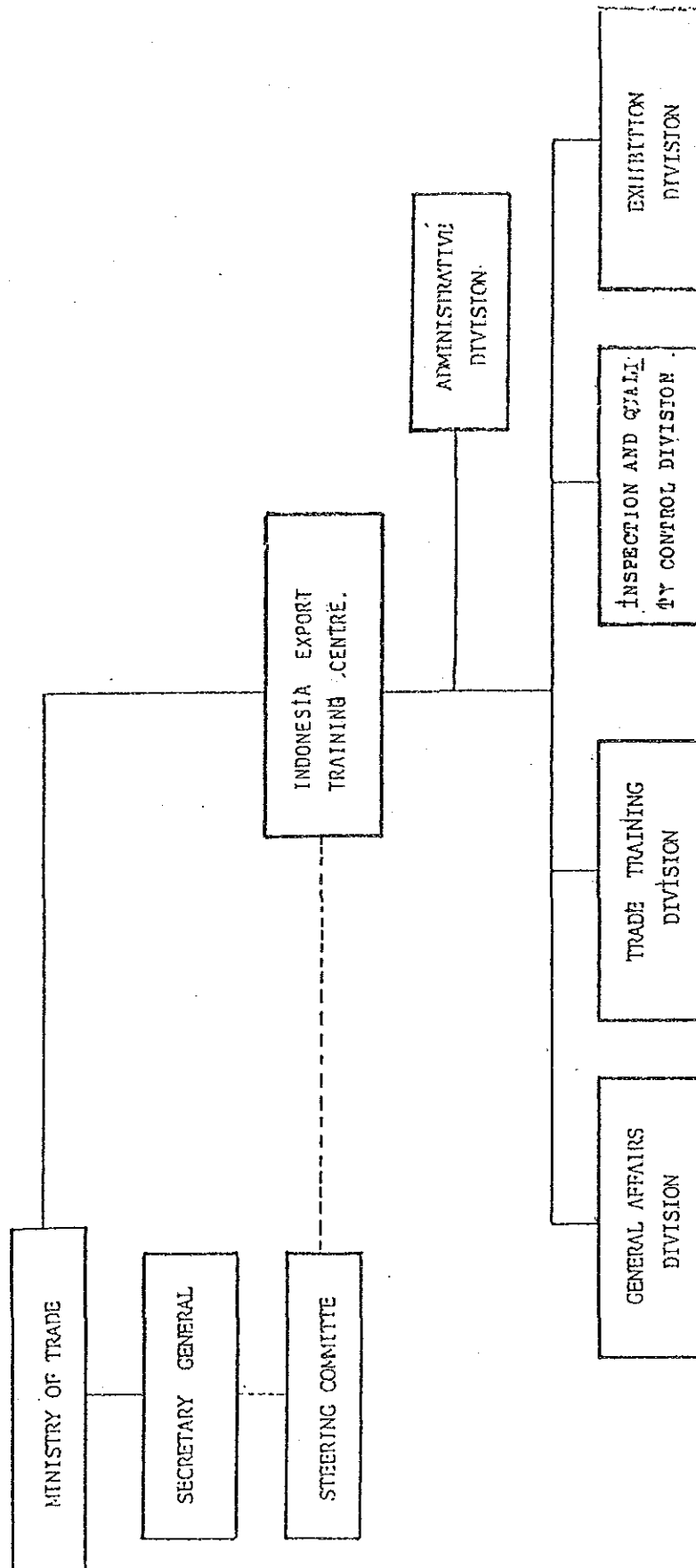
(2) Provision of Machinery, Equipment and Materials

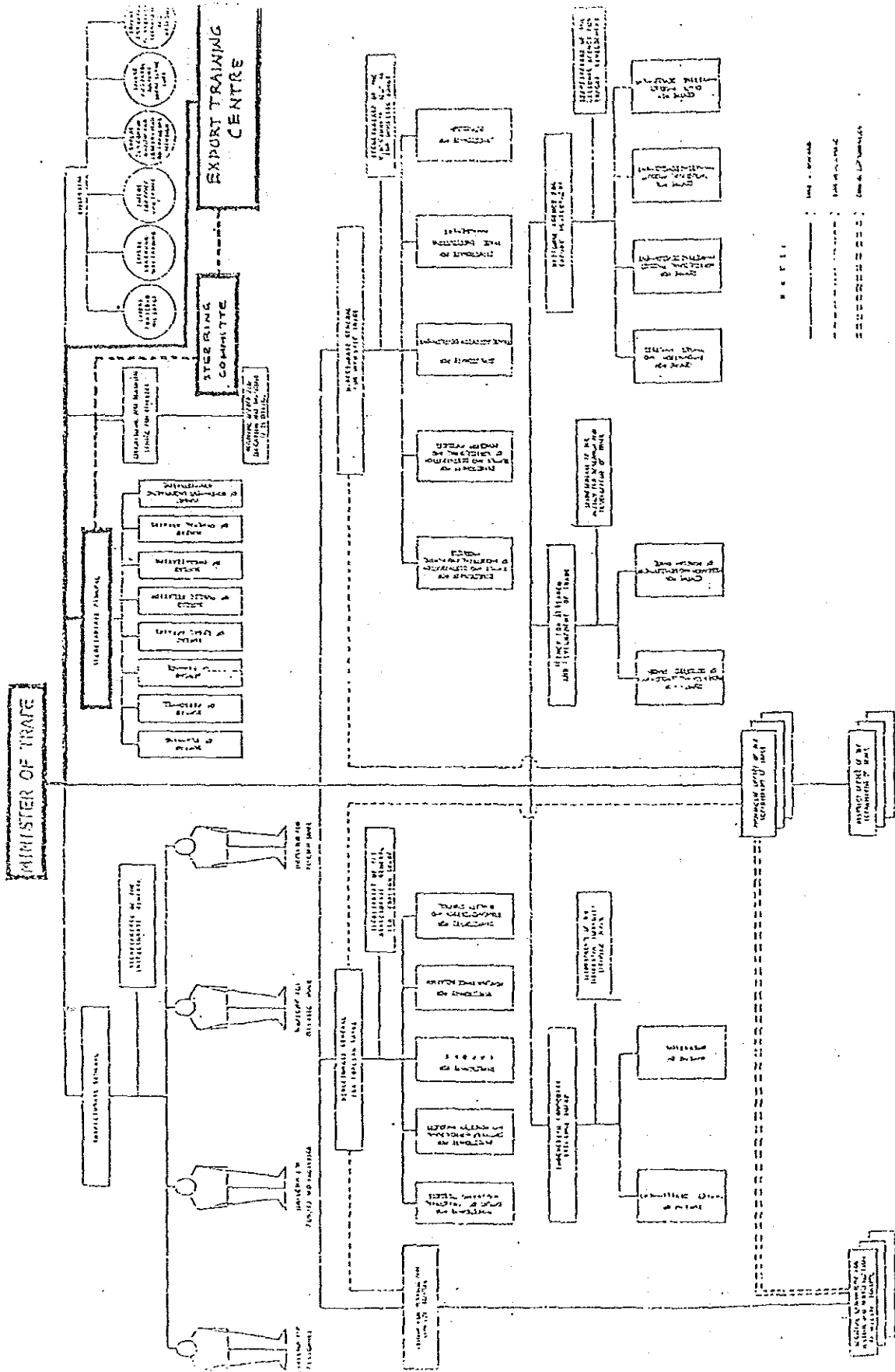
Japanese side will provide such machinery, equipment and other materials necessary for the implementation of the Project.

(3) Training of Indonesia Counterparts in Japan

The Japanese side will accept adequate and necessary number of Indonesia counterpart personnel for training in Japan on a yearly basis for the duration of the Technical Cooperation Program.

INDONESIA EXPORT TRAINING CENTRE.





SECRET

附屬資料 2

無償資金協力協議議事録

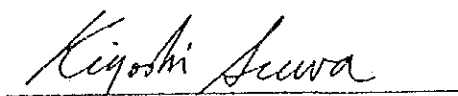
MINUTES OF DISCUSSIONS
THE PRELIMINARY STUDY ON THE PROJECT FOR ESTABLISHING
THE INDONESIA EXPORT TRAINING CENTER
IN
THE REPUBLIC OF INDONESIA

In response to the request of the Government of Indonesia, the Government of Japan decided to conduct a preliminary study for the project for establishing the Indonesia Export Training Center (Hereinafter referred to as "the Project"), and entrusted the study to the Japan International Cooperation Agency (JICA). JICA sent the Preliminary Study Team (hereinafter referred to as "the Team") headed by Mr. K. SUWA, Assistant Director, Grant Aid Division, Economic Cooperation Bureau, Ministry of Foreign Affairs, Government of Japan from February 1st to February 6th, 1987.

The Team held a series of discussions and exchanged views with the authorities concerned of the Government of Indonesia headed by ~~Mr. Arifin Lumban Gaol, Secretary of National Agency for Export Development, Ministry of Trade.~~

As a result of the study and discussions, both parties mutually agreed to recommend to their respective Governments to examine the result of study, attached herewith, toward the realization of the Project.

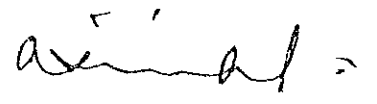
Jakarta, February 5th, 1987



KIYOSHI SUWA

Leader

PRELIMINARY STUDY TEAM
JAPAN INTERNATIONAL
COOPERATION AGENCY



ARIFIN LUMBAN GAOL

Chairman

INDONESIA TEAM
MINISTRY OF TRADE
THE REPUBLIC OF INDONESIA

1. NOMINATION OF THE PROJECT

The Project is nominated Indonesia Export Training Center.

2. OBJECTIVE OF THE PROJECT

The objective of the Project is to construct necessary facilities and provide necessary equipments for the establishment of the Indonesia Export Training Center in order to develop manpower in the field of International Trade, Inspection & Quality Control and Exhibition.

3. EXECUTING AGENCY

The Executing Agency for this Project in Indonesia is Ministry of Trade, Republic of Indonesia.

4. PROJECT SITE

The site of the Project is located at Jl. Letjen S. Parman - Slipi Komplek Departemen Perdagangan, Grogol, Jakarta Barat as is shown in ANNEX 1.

5. MAJOR REQUESTED ITEMS FOR THE PROJECT

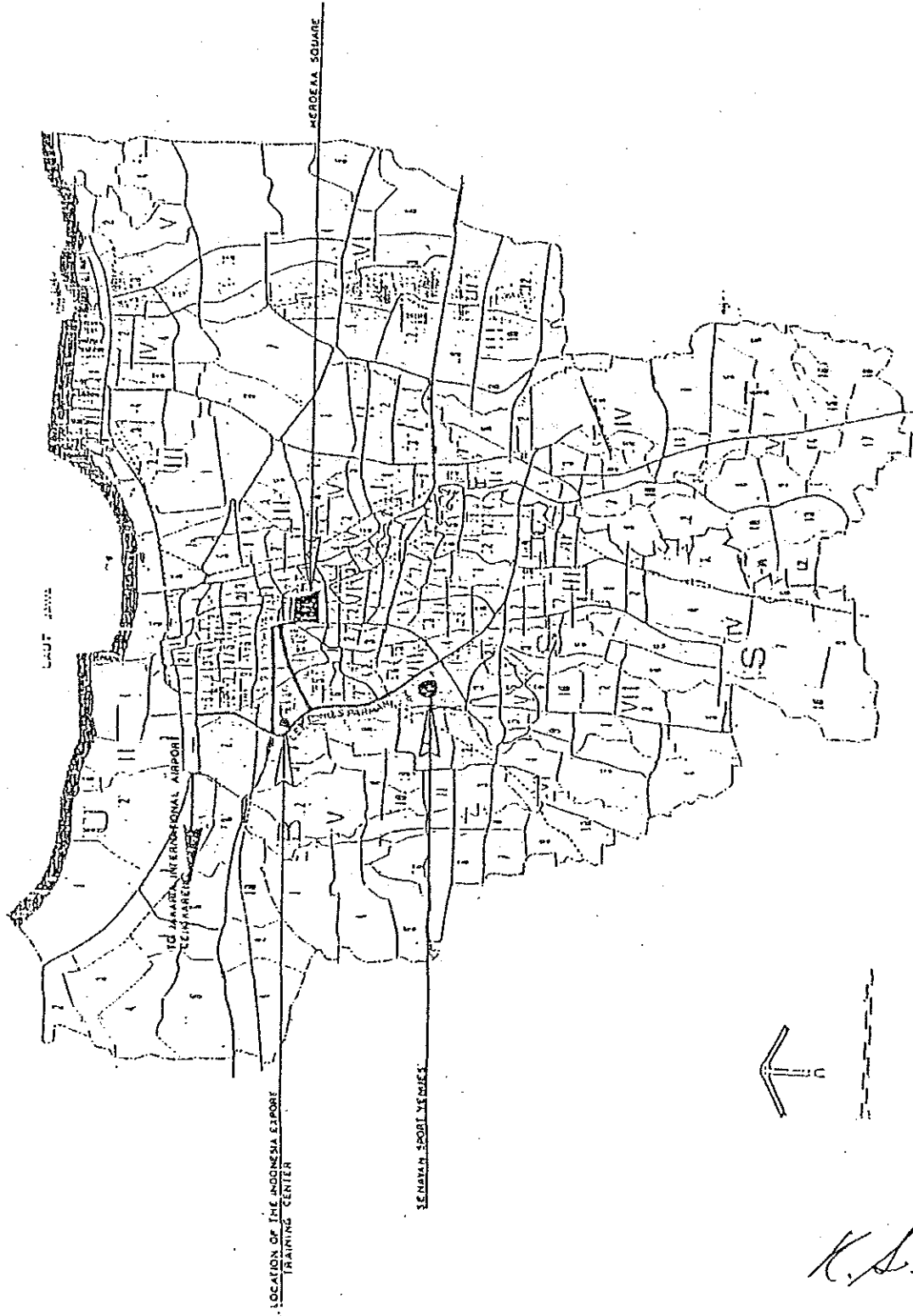
The outline of the facilities and major equipments is shown in the attached ANNEX 2. Indonesia side requested to the Team to provide dormitory in the Project.

6. GRANT AID PROGRAM

- 1) The Indonesia side has understood the system of the Japanese Grant Aid and the necessity of consulting services of a Japanese consultant firm for the implementing of the Project.

The Team has been informed of the requirement of the Indonesia Government of using local counterpart (consulting firm as well as construction firm) in implementing the Project.

- 2) The Indonesia side will undertake to ensure the necessary budget and personnel for the proper and effective operation and maintenance of facilities and equipment provided under the Grand Aid.
- 3) The Team will convey to the Government of Japan the desire of the Government of Indonesia that the former takes necessary measures to cooperate in implementing the Project and provide necessary facilities and equipment under the Japanese Grant Aid Program.
- 4) The Indonesia side understood that the necessary measures will be taken by the Indonesia side in the attached ANNEX 3.



ANNEX 2

Major Items required by the Government of Indonesia whose cost will be borne by the Government of Japan.

A. BUILDING FACILITIES

- * Seminar Room
- * Meeting Room
- * Exhibition Hall
- * Exhibition Office
- * Inspection & Quality Control Training Room.
- * Language Laboratory
- * Library
- * Cafeteria
- * Auditorium
- * Audio Visual Room
- * Office Rooms
- * Mechanical and Electrical Room
- * Medical Clinic

B. EQUIPMENT

- * Trade Training Equipment
- * Inspection and Quality Control Equipment
- * Exhibition Training Equipment
- * Printing Equipment
- * AV Equipment
- * Office Equipment
- * Vehicles



ANNEX 3

In accordance with the laws and regulations in force in the Republic of Indonesia the following measures will be taken by the Indonesia side :

1. To carry out site preparation such as clearing, leveling and demolishing the existing facilities before commencement of construction work.
2. To provide facilities for distribution of electricity, water supply, drainage, telephone lines and other incidental facilities to the site.
3. To ensure prompt unloading, tax exemption, customs clearance at port of disembarkation in Indonesia and prompt internal transportation therein of the products purchased under the Grant.
4. To exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in Indonesia with respect to the supply of the products and services under the verified contracts.



附属資料 3

プロジェクト方式技術協力及び機材の要請内容

TRADE TRAINING

COURSE TITLE OR FIELD	BASIC TRAINING COURSE	ADVANCED TRAINING COURSE 1. FOR EXPORTER 2. FOR SPECIFIC PRODUCT	TRADE MANAGEMENT TRAINING COURSE	BUSINESS JAPANESE LANGUAGE TRAINING
<p>Content.</p> <ul style="list-style-type: none"> - World wide customs in export business (research & planning) - How to get start in export - Export Costing & Pricing - Export Procedure and documentation - Export market Information course. 	<ul style="list-style-type: none"> - For Exporter : - Trade Negotiating Technic - Export Management Course - Export Market Penetration & Strategy. - Distribution Strategy. - Trade Advisory Service. - Trade Information Service - Market Research. <p>2. For Specific Product :</p> <ul style="list-style-type: none"> - Wood and Rattan Product - Processed food. - Textile & Garment. 	<ul style="list-style-type: none"> - Export Management and International Marketing. - Export Marketing Research - International Marketing Strategy. - Advance Export Procedures - Trade Information Service - Trade Promotion Techniques and Methods. 	<ul style="list-style-type: none"> 1. Basic. 2. Intermediate. 3. Advanced. 	<p>Required or Exported Qualifications of participants.</p> <p>Entrepreneurs, sales manager, Gov. Officials</p> <p>Entrepreneurs, Sales Manager, Gov. Official.</p> <p>Gov. Official, language teacher, private sector.</p>

Organization to which participants belong.	Official/Private.	1. For Exporters : Official/Private. 2. For Specific Product : Official/Private.	1. Official/Private. 2. Official/Private.
No of Necessary Instructors (counterparts)	3 full time instructors and 7 guest lecturers.	1. For Exporter : 3 full time instructors and 7 guest lecturers. 2. For specific product 3 full time instructors and 7 guest	2 full time instructors.
Frequency/Year	8/Year	1. For Exporter : 6/year. 2. For specific product : 6/year.	4/Year
Duration/Coverce	2 week.	1. For Exporter : 2 week. 2. For Specific Product : 2 week.	3 Month per grade.
Length of Training per day.	7 Hours 08.30 - 10.00. 10.30 - 12.00. 14.00 - 15.30.	7 Hours. 08.30 - 10.00. 10.30 - 12.00. 14.00 - 15.30.	12 $\frac{1}{2}$ Hours. 08.30 - 10.00. 15.00 - 17.00. 18.30 - 20.30.
No of Participant per course.	50 - 70 person	25 - 50 person	25 persons.
Annual Eurollment.	400 - 560 persons	1. For Exporter: 150-300 person 2. For Specific Product : 150 - 300 person.	300 persons.
Teaching Method.	Lecture, discussion. Field visit	For Exporters : - Lecture, discussions, field visit. For Specific Product : - Lecture, discussion. - on the job training (Out)	Lecture, Language Laboratory. Lecture, discussion. Field visit.

<p>Teaching Equipment if any.</p>	<p>Visual aids, slides projector, overhead projector, white board, TV video/camera.</p>	<p>1. For Exporter : Visual aids, slides projector, overhead projector, white board, TV, Video/camera. For Specific Product: idem.</p>	<p>Visual aids, slides projector, overhead projector, white board, TV Video/camera.</p>	<p>Language laboratory equipment.</p>
<p>J. Training Objective.</p>	<p>Training involves providing basic knowledge on export to those involve in export activities and providing specialized knowledge on International Trade. Objective of each Training Course: To arrange training in detailed knowledge and each course concerning exporting.</p>	<p>Training for exporters involves in providing advance knowledge for exporter on export to those involve in export activities and providing specialized knowledge on International Trade. Training for specific products involves in providing knowledge for specific product to meet the market requirement. Objectives of each Training Course : To provide training in advance knowledge and each course concerning export specific knowledge and specific product.</p>	<p>Improvement of marketing method of staff and private sector involved in trade management and trade promotion who will be professional in International Trade. Objective of each training course : Improvement of government employees, knowledge and marketing abilities of export promotion.</p>	<p>Training involves to develop knowledge ability of Japanese language to those involve in increasing business and communication for International Trade particularly to Japanese Market. Objectives of each Training Course : To arrange training to develop ability of language concerning export.</p>

EXHIBITION TRAINING COURSE

<p>(1). TRAINING OBJECTIVE (ITEM)</p>	<p>To help participants maximize sales through exhibition</p>	<p>To develop good skills of trainers in the creative design and display for trade exhibition.</p>	<p>- To train and build a professional of trainers in field of export promotion management. - To exchange the knowledge awareness, and analytical skills export.</p>
<p>(2). COURSE TITLE.</p>	<p>How to organize to participate International Trade Exhibition.</p>	<p>Disinging construction and display stand.</p>	<p>How to organize International Trade Exhibition.</p>
<p>(3). CONTENTS.</p>	<p>- Choosing the right exhibition. - Distribution of the target markets for wood products, textile & garment, rattan product - Gifts item & house ware, food product. - Choosing and briefing the participants. - Support and assistance to exhibition from organizers, service, Government, and coordinating activities.</p>	<p>- Equipment of good design and display stand. - The stand contractor and displayer. - Prefabrication. - Planning the stand. - Planning and budgeting. - Lighting.</p>	<p>- What kind of exhibition we need. - Choosing time of the event. - Budgeting allocation. - Identifying market target. - Publicity relation and promoting. - Preparing for participation. - Audience identification. - Transport, handling and customs procedure.</p>
<p>(4). REQUIRED OR EXPECTED QUALIFICATIONS OF PARTICIPANTS.</p>	<p>Entrepreneurs, sales manager government official.</p>	<p>Displayer, designer, Government official.</p>	<p>Entrepreneurs, sales manager, government official.</p>

(5). ORGANIZATIONS TO WHICH PARTICIPANTS BELONG.	Official / private	Official / private	Official / private
(6). NO OF NECESSARY INSTRUCTORS (COUNTERPARTS).	2 persons	2 persons	2 persons.
(7). FREQUENCY / YEARS.	4 time / year	4 time / year	4 time / year.
(8). DURATION COURSE.	2 weeks	2 weeks	2 weeks.
(9). LENGTH OF TRAINING PER DAY.	7 hours	7 hours	7 hours
(10) NO OF PARTICIPANTS COURSE.	25 persons	25 persons	25 persons.
(11) TEACHING METHOD	Lecture, discussions, simulation, Field visit.	Lecture, discussions, simulation, Field visit.	Lecture and discussions, simulation, Field visit.
(12) TEACHING EQUIPMENTS	Multi system set. Visual aids slide projector (1 set), copy machine, telex machine. Sound system (1 set), stage lighting system (1 set), stage custom set.	- Design computer. - Visual aids. - Video projector set.	- Visual aid/video & film proyektor. - Slide proyektor. - Overhead Proyektor set. - Sound system set.

EXHIBITION HALL	MATERIAL DISPLAY	CHANGE OF PRODUCT DISPLAY	EQUIPMENT REQUIRED	ROOM REQUIRED	OBJECTIVE
- Permanent Display.	<ol style="list-style-type: none"> 1. Wood Product. 2. Textile & Garment. 3. Rattan Product. 4. Gift Item & House Ware. 5. Food Product. 	2 time / year.	<ul style="list-style-type: none"> - Exhibition modules. - Man & queens dolls. (full & half body). - Dress rack. - knock down state. - Forklift (manual) - han trolley. - lighting panel. 	² 1.500 m	To provide exhibition room for exporter to assist to promote Indonesian export.
- TEMPORAY.	<ol style="list-style-type: none"> 1. Agriculture 2. Industrial 3. Handicraft 	3 time / year	Display Kit Printing Machine (offset).	² 1.000 m	
- STORAGE	<ol style="list-style-type: none"> 1. Wood product. 2. Textile & Garment. 3. Rattan product. 4. Gift Item & House ware. 5. Food product. 		Storage Kit.	² 500 m	

INSPECTION AND QUALITY CONTROL TRAINING

S U B J E C T	WOOD AND WOOD PRODUCTS	RATTAN PRODUCTS	TEXTILE & GARMENT
TRAINING OBJECTIVE	To obtain well versed persons in testing, quality control, and inspection for implementation of further training of the kind	To obtain well versed persons in testing, quality control, and inspection for implementation of further training of the kind	To obtain well versed persons in testing, quality control, and inspection for implementation of further training of the kind
COURSE TITLE OR FIELDS	Testing, quality control, and inspection training course in wood and wood products	Testing, quality control, and inspection training course in rattan products	Testing, quality control, and inspection training course in textile and garment
REFERENCE	See appendix 1 A	See appendix 2 A	See appendix 3 A
EDUCATION OR EXPECTED QUALIFICATION OF PARTICIPANT	- High school graduate or equivalent	- High school graduate or equivalent	- High school graduate or equivalent
ORGANIZATION TO WHICH PARTICIPANT BELONG	- Government official - Private company	- Government official - Private company	- Government official - Private company
NO. OF NECESSARY INSTRUCTORS	1	1	2
REQUIREMENT OF INSTRUCTORS (counterpart)	Expert in Q. C. or Inspector	Expert in Q. C. Inspector	Expert in Q. C. Inspector
FREQUENCY / YEAR	4	4	4

9. DURATION / COURSE	4 weeks	3 weeks	4 weeks
10. LENGTH OF TRAINING/DAY	8 hours/day	8 hours/day	8 hours/day
11. NO. OF PARTICIPANTS/COURSE	15	15	15
12. ANNUAL ENROLMENT	60	60	60
13. TEACHING METHODS	Lecture and practice	Lecture and practice	Lecture and practice
14. TEACHING EQUIPMENTS	Related testing equipments	Related testing equipments	Related testing equipments

See appendix 1 B

See appendix 2 B

See appendix 3 B

NOTE :

INSPECTION AND QUALITY CONTROL TRAINING

SUBJECT	RUBBER AND RUBBER PRODUCTS	FROZEN FOOD	PACKAGING
TRAINING OBJECTIVE	To obtain well versed persons in testing, quality control, and inspection for implementation of further training of the kind	To obtain well versed persons in testing, quality control, and inspection for implementation of further training of the kind	To obtain well versed persons in testing, quality control, and inspection for implementation of further training of the kind
2. COURSE TITLE OR FIELDS	Testing, quality control, and inspection training course in rubber and rubber products	Testing, quality control, and inspection training course in frozen food	Testing, quality control, and inspection training course
3. CONTENT	See appendix 4 A	See appendix 5 A	See appendix 6 A
4. REQUIRED OR ELECTIVE QUALIFICATION OF PARTICIPANT	- High school graduate or equivalent	- High school graduate or equivalent	- High school graduate or equivalent
5. ORGANIZATION TO WHICH PARTICIPANT BELONG	- Government official - Private company	- Government official - Private company	- Government official - Private company
6. NO. OF NECESSARY INSTRUCTORS	2	2	2
7. RECRUITMENT OF INSTRUCTORS (counterpart)	Expert in Q. C. or Inspector	Expert in Q. C. or Inspector	Expert in Q. C. or Inspector
8. FREQUENCY / YEAR	4	4	4

9. DURATION / COURSE	4 weeks	8 weeks	4 weeks
10. LENGTH OF TRAINING / DAY	8 hours/day	8 hours/day	8 hours/day
11. NO. OF PARTICIPANTS/ COURSE	15	15	15 person
12. ANNUAL ENROLLMENT	60	60	60 person
13. TEACHING METHODS	Lecture and practice	Lecture and practice	Lecture and practice
14. TEACHING EQUIPMENTS	Related testing equipments	Related testing equipments	Related testing equipments

See appendix 4 B

See appendix 5 B

See appendix 6 B

NOTE :

APPENDIX 1 A

Contents of Training in Wood and Wood Products

A. Lecture

01. General review of wood and wood product
 - a. Quality as required by consumers
 - b. Quality control in various countries
02. Standard of wood and wood product
 - a. Indonesian standard
 - b. Various countries standard
03. Raw Material
04. Processing
05. Sampling method

B. Practice

01. Testing and quality control (primary, physical, chemical)
 - a. Humidity
 - b. Density
 - c. Traction
 - d. Flexion
 - e. Hardness
 - f. Visual assessment
02. Inspection
 - a. Method and technique for inspection
 - b. Operation of inspecting machine
 - c. Quality assessment
 - d. Evaluation method
 - e. On the spot practise
03. Other requirements adjusted to the consumers need.

Contents of Training in Rattan Products

A. Lecture

01. Classification of raw material
02. Processing
03. Sampling

B. Practice

01. Testing and quality control (primary, physical, chemical test)
 - a. Humidity
 - b. Flexion
 - c. Visual assessment
02. Inspection
 - a. Method and technique for inspection
 - b. Operation of inspection machine
 - c. Quality assessment
 - d. Evaluation method
 - e. On the spot practice

Contents of Training in Textile & Garment

A. Lecture

01. Classification of textile materials
 - a. Natural
 - b. Man-made
02. Yarn manufacturing process
 - a. Opening to spinning
 - b. Pre weaving
03. Fabric manufacturing process
 - a. Type of weaves
 - b. Fabric construction
04. Finishing process
 - a. Scours
 - b. Dyeing
 - c. Printing
05. Defects of yarn and fabric (spinning, weaving, dyeing, and finishing)
06. Quality as required by consumers
07. Quality control and standard in various countries
08. Sewing process

B. Practice

01. Sampling method
02. Testing (primary, physical, chemical)
 - a. Operation of inspection machine
 - b. Yarn construction - yarn count, twist, strength, appearance
 - c. Fabric construction - fabric weight, thickness, warp, and filling count.
 - d. Fibre composition
 - e. Colorfastness to washing
 - f. Colorfastness to rubbing
03. Inspection (textile fabric, textile product)
 - a. Method and technique for inspection
 - b. Operation of inspection machine
 - c. Quality Assessment
 - d. Evaluation method
 - e. On the spot practice
04. Other requirement adjusted to the consumers need.

Contents of Training in Rubber and Rubber Products

A. Lecture

01. Physical and chemical properties of
 - a. Natural Rubber
 - b. Synthetic rubber
02. Classification and processing of natural rubber together with its products, snake as :
 - latex
 - pale crepe, brown crepe
 - RSS
 - SIR
 -
 -
 -
 -
 -
 -
 -
03. Standards (various countries)

B. Practice

01. Sampling method
02. Testing (primary, physical, chemical)
 - a. visual
 - b. Dirt
 - c. Ast
 - d. V.M.
 - e. Plasticity
 - f. Modulus
 - g. Tensile Strength
 - h. Constant extention test
 - i. Intermither extention test
 - j. Fatigue test
 - k. Cure rate
03. Inspection
 - a. Method and technique for inspection
 - b. Operation of inspecting machine
 - c. Quality assessment
 - d. Eavluation method
 - e. On the spot practice
04. Orther requirements adjusted to the consumers need.

Contents of Training in Frozen Food

A. Lecture

01. General review of frozen : shrimps, lobster, tuna, and frog leg including quality as required by consumers and quality control in various countries
02. Indonesian and other countries' standard
03. Processing :
 - a. Raw material
 - b. Selecting
 - c. Peeling
 - d. Washing
 - e. Weighing
 - f. Cooling
04. Packaging
05. Storing
06. Sampling method
07. Quality Checking :
 - a. Physical properties
 - b. Organoleptical value
 - c. Microbiological contaminants
 - d. Chemical contaminants

B. Practice

01. Testing :
 - a. Physical : - temperature
 - b. Organoleptical : - appearance
 - odor
 - texture
 - black spot
 - dehydration
 - defects
 - etc.
 - c. Microbiological: - total viable count
 - coliforms
 - E. coli
 - Salmonella
 - Vibrio cholera
 - Vibrio parahaemolyticus
 - Clostridium perfringens
 - Streptococcus aureus
 - etc.

d. Chemical : - heavy metals

-
-
-

02. Inspection :

a. Methods and techniques

b. Operation of inspecting machine .

c. Quality Assessment

d. Evaluation method

e. On the spot practice

- building and rooms
- storage
- equipments
- personals
- administration
- other facilities
- etc.

03. Other requirements adjusted to the consumers need.

APPENDIX 6 A

A. LECTURE

1. General review of packaging
 - a. Classification of packaging
 - b. Quality as required by consumers
 - c. Quality control in various countries
2. Standards of packaging in various countries
3. Packaging according to the nature of the content especially for :
 - rubber
 - frozen food
 - textile & garment
 - furniture
4. Processing
5. Storing
6. Sampling method
7. Quality checking
 - Mechanical testing
 - Physical testing
 - Chemical testing
 - Raw material testing

B. PRACTICAL EXERCISE

1. Testing
 - a. Physical testing
 - Compression Intern Dynamic
 - Air Permeability
 - Susceptibility to heat, water, and climatic change
 - Humidity
 - Traction
 - Flexion
 - Hardness
 - Density
 - Resistance to compression
 - etc.
 - b. Chemical testing
 - Susceptibility to heat, acids, and chemical solvents
2. Inspection
 - a. Method and technique for inspection
 - b. Quality assessment
 - c. Evaluation method
 - d. On the spot practice :
 - Implementation of standard used
 - Quality requirements
 - Hydraulic Vibrating Table.
 - Etc.

LIST OF EQUIPMENT
TRAINING EQUIPMENT

I General Training Equipment

01. Electric typewriter	9
02. Copier Machine (B/W)	3
03. Copier Machine (Color)	1
04. Micro Bus, Van	2
05. Scanner	2
06. Mineo graphing Machine	2
07. Micro Computer System	1sets
08. Bookbinding	1sets
09. Microfische Reader	1sets
10. Book Truck	1
11. Step	1
12. Photo Enlarger	1sets
13. Processing Supplies for B/W Film and Photopaper	1sets

II Audio Visual Equipment

Seminar RM(I)

01. Video Projector set	1sets
02. Over Head Projector set	1sets
03. Sound System set (lecture)	1sets

Seminar RM(II)

04. Video projector set	1sets
05. Over Head Projector set	1sets
06. Sound System set (lecture)	1sets

Projection RM I - RM II)

07. 16 mm Movie Projector	1
08. 35 mm Slide Projector	1
09. Monitor Speaker	1

Seminar RM(III-1)

10. Video Projector set	1set
11. Over Head Projector set	1set

Seminar RM(III-2)

12. Over Head Projector set	1set
-----------------------------	------

Library

13. Video Minitor set ($\frac{1}{2}$ inch)	1set
---	------

L/L RM

14. Language Learning System set (10booths)	1set
--	------

Exhibition Training Hall

15. 35 mm Slide Projector Multi System Set	1set
16. Sound System Set	1set
17. Stage Lighting System set	1set
18. Stage Curtain Set	1set

AV Studio

19. TV Camera Set	2set
20. Monitor TV with Stand	1set
21. Monitor Speaker	2
22. Microphone (Boom Stand)	2
23. Microphone (Desk Top)	1
24. Lighting Set	1set

AV Studio Control RM

25. Audio Master system set	1set
26. Video Master System Set	1set
27. Title Composer System Set	1set
28. Vidio Editing System Set	1set
29. Filmchain System Set	1set
30. Duplicating System Set	1set
31. Portable Vidio Taking System set	1set
32. 35 mm Camera Set	1set
33. Portable Sound Amplifier Set for Lecturel set	1set

General Equipment for collective use provided in
instrument room.

EQUIPMENTS	QUANTITY
1. Incubator	2
2. Nickel Crucible	30
3. Glassware Dryer	1
4. Magnetic Stirrer Followers	15
5. Drying Cabinet	1
6. Water Circulation Thermo- static Water Bath	4
7. Bench Morenting Mixer	2
8. Refregerated Centrifuge	1
9. Muffle Furnace	3
10. Water Circulating Temperature Control	1
11. Magnetic Stirrer - Hot Plate	5
12. Chromatographic Coloums	5
13. Shaft Stirrer	40
14. Stirrer Motor	2
15. Stainless Steel Dissecting Dishes	15
16. Vacuum Drying Oven	2
17. Stirrers	20
18. Digital Thermometer	2
19. Surface Thermometer	2
20. Stainless Steel Beakers	8
21. Deioniser	2
22. Kipp Gas Generator	1
23. Universal Shaker	2
24. Le Chatelier Flask	20
25. Cleveland Flask Point	2
26. Refregerator	2
27. Laboratory Trays	20
28. Laboratory Wagon	10
29. Melting Point and Boiling Point App	2
30. Tamper	10
31. Alsint Crucibles, High Form with Cover	50

EQUIPMENTS	QUANTITY
32. Wet and Dry Bulb Hygrometers	3
33. Meker Pattern Burner	10
34. Electric Heater Unit	2
35. Sintaglass Extraction Thimbles	120
36. Platinum Crucibles	30
37. Top Loading Economy Balance	2
38. Automatic Pipette Rinser	6
39. Precision Balance	1
40. Table Balance	2
41. Three Necks Round Bottom Flask	15
42. Calculator	10
43. Air Compressor Unit	2
44. UV - Cabinet	1
45. Autoclave	1
46. Electrolytic Analyzer	1
47. Vacuum Controller	4
48. Graduated Ruler	5
49. Slide Microtome	2
50. Rotary Vacuum Evaporator	2
51. pH - Meter	4
52. The Gas Transmission Rate (Permeability)	1
53. Rotary Vacuum Evaporator	5
54. Water Distillation Apparatus	3
55. Flash Point, Tag Closed Testing App	2
56. Stop Watch	10
57. Filter Pump	3
58. Crucible Gooch	80
59. Heating Mantles for Flasks	10
60. Heating Mantles for Flasks	10
61. Ultrasonic Cleaner	4
62. Direct Heading Densimeter	1
63. Heating Mantle Series	4
64. Automatic Extraction for Determination of Crude Fibre	2

EQUIPMENTS	QUANTITY	
65. Lovibond Tintometer	1	
66. Stainless-steel Crucible	50	
67. Falling Ball Viscometer	2	
68. Gardner-Hellige Varnish Comparator	2	
69. Soxhlet Extractor Complete (small)	10	
70. Soxhlet Extractor Complete (big)	10	

Special Equipment

EQUIPMENTS	QUANTITY	
1. Atomic Absorption Spectrophotometer	1	
2. Infra Red Spectrophotometer (FT)	1	
3. UV-Spectrophotometer	1	
4. TEC/HPTLC System	1	
5. Colour Analyzer	1	
6. Infra Red Spectrophotometer (Double Beam)	1	
7. Emission Spectrophotometer (ICP)	1	
8. Gas Chromatograph	1	
9. Spectrofluorometer	1	
10. Granulometer	1	

APPENDIX 1B & 2B

LIST OF EQUIPMENT

I Wood and Rattan Product

- | | |
|--|---------------------------------|
| 01. 10-ton Universal Testing Machine | 36. Circuit Tester |
| 02. Furniture Testing Machine | 37. Digital Multimeter |
| 03. Wood Moisture Tester | 38. Convax Ruler |
| 04. Electric Oven Dryer | 39. Vernier Calipers |
| 05. Electric Tools | 40. Micrometer |
| 06. Vacuum Dust Collector | 41. Thickness Gauge, Dial Type |
| 07. Salt Spray Tester | 42. Push/Pull Scale (3 Types) |
| 08. Pencil Scratch Tester | 43. Hand Tools for Wooden Work |
| 09. Adhesion Tester | 44. Fork Lift (Manual Type) |
| 10. Cross-cut Tester | 45. Vice |
| 11. Portable Thickness Tester | 46. Sanding Machine |
| 12. Du-Pont's Impact Tester | 47. Compressor for painting |
| 13. Oil Buble Viscometer | 48. Laboratory Table |
| 14. Cross-out Guide | 49. Cabinet for Chemicals |
| 15. Rotary Abrasion Tester | 50. Table for Testing Equipment |
| 16. Mullen's Bursting Tester | 51. Blackboard with Casters |
| 17. Bending Tester for Paperboard | 52. Wall Cabinet |
| 18. Sponge Compression Tester | 53. Assorted Glass Cylinder |
| 19. Abrasion Fastness Tester | 54. Hygrometer |
| 20. Enlargement Color TV System | 55. Barometer |
| 21. Optical Microscope | 56. Hot Plate |
| 22. Camera for Microscop | 57. Gloss meser |
| 23. Electronic Thermometer with Recorder | |
| 24. Stroboscope for Revolution Measurement | |
| 25. Automatic Balance (400g Capacity) | |
| 26. Electronic Top Loading Digital Balance | |
| 27. Platform Scale | |
| 28. Standard Unit of Weight | |
| 29. Standard Unit of Weight | |
| 30. Thermometer, Portable Type | |
| 31. Thermometer, Mercury Type | |
| 32. Timer with Alarm | |
| 33. Lux Meter | |
| 34. Volt Meter | |
| 35. Ampere Meter | |

APPENDIX 3B

Textile and Garment

01. Abration Tester
02. Tearing Strength Tester
03. Mullen's Bursting Tester
04. Pilling Tester
05. Tensile Strength Tester
06. Yarn Twist Tester
07. Refrigerator
08. Spectrophotometer(Ultraviolet)
09. Spectrophotometer(Infrared)
10. Standard Hydrometer
11. Fabric Streak Analyzer
12. Fade-O-Meter
13. Launder-O-Meter
14. Crock Meter
15. Electronic Top Loading
16. Electronic Top Loading Digital
17. Gas Chromatograph
18. Column Filling Up Apparatus
19. Electric Oven Dryer
20. Hot Plate
21. Water Bath
22. Vacuum Pump
23. Perpiration Tester
24. PH M ter
25. Rotary Evaporator
26. Shaker
27. Gray and Blue Scale
28. Assorted Glasswares and Supplies
29. C/E 65 Standard Source
30. Washing Machine
31. Washing Machine with Dryer
32. Sewing Machine (Conventional)
33. Sewing Machine (Industrial)
34. Optical Microscope
35. Camera for Microscope
36. Flat Irone
37. Ironing Board
38. Flammability Tester
39. Yard Setting Machine
40. Inspecting Machine
41. Rules, Straight and Curved
42. Pantograph
43. Convex Ruler
44. Cutters
45. Driying Shelves for Glasswares
46. Draft Chamber
47. Laboratory Table
48. Cabinet for Chemicals
49. Table for Testing Equipment
50. Blackboard with Casters
51. Wall Cabinet
52. Timer with Alarm
53. Impeller Tumble Abrasion Tester
54. Scorch Tester
55. Observation Cubicle
56. Preheater and Storage Module
57. Standards for Textile
58. Random Tumble Pilling Tester
59. Dye Fastness to Crocking
60. Textile Relaxation Equipment
61. Cutters for Sample Preparation
62. Dummy Busts
63. Light and Weather Fastness Tester

APPENDIX 4B

Rubber and Rubber Products

EQUIPMENTS	QUANTITY
01. Digital Tensile Testing Machine	1
02. Molding Processing Press	1
03. Specimen Cutting Press	1
04. Stress Relaxometer	12
05. Cylindrical Aging Oven	2
06. Fatigue to Failure Tester	1
07. Test Mixing Roll Mill	1
08. Abrasion Tester	1
09. Abrasion Paper	1,000
10. Semi - Automatic Melt Indexer	1
11. De Matia Flax Cracking Tester	1
12. Conical Disk Curemeter	1
13. Thermal Analysis System	1
14. Processability Tester	1
15. Rheometer	1
16. Plastimeter	1
17. Mooney Viscometer	1
18. Muffle Furnace	1
19. Digital Top Loading Balance (Cap. up to 200 mg)	
20. IRH Unit (including from hard etc.)	
21. Shieve shaker with shieves esp. 325 mesh.	
22. Ultrasonic Cleaner	
23. Conical Flask 500 ml . 250 ml	
24. Crucible Porcelain	
25. Flask Tang	

EQUIPMENTS

QUANTITY

-
26. Crucible Tang
 27. Lovibond Colourmeter
 28. Scissor 10"
 29. Water Distilling Apparatus
 30. Electric Bunsen
 31. Automatic Burette
 32. Dessicator 25 - 30 cm
 33. Thickness Gauge
 34. Interval Timer
 35. Heating Cabinet
 36. Stop Watch
 37. Slide Projector

APPENDIX 5B

III Frozen Food

01. Water Activity Test Apparatus
02. PH Meter
03. Refractometer
04. Assorted Glasswares and Supplies
05. Drying Shelves for Glasswares
06. Moisture Meter
07. Pipet Stand
08. Pipet Case
09. Pipet Washer
10. Electric Oven Dryer
11. Slat Meter
12. Water Distiller
13. Titration Set
14. Micro Diffusion Analyzer
15. Pressed Weight Determination
16. Vernier Calipers
17. Magnifying Desk Lamp
18. US Standard Sieves Apparatus with Receivers
19. Thermometer, Dial Type
20. Thermometer, Glass Type
21. Recording Thermometer
22. Electronic Top Loading Digital (Balance)
23. Shear Press and Fibrousness Tester
24. Viscometer
25. Timer
26. Motor Drill
27. Platform Scale (50 kg Capacity)
28. Cooling Box
29. Carrying Cart
30. Slicer
31. Macbeth-Munsell Colorimeter
32. Cork Borer
33. Steamer
34. Assorted Kitchen Utensils for Sensory Evaluation
35. Microwave Oven

36. Can Seam Test Kit
37. Can Opener
38. Vacuum Gauge
39. Assorted Cooking Utensils
40. Electric Range
41. Electric Oven
42. Chest Freezer
43. Refrigerator
44. Sealing Machine
45. Constant Low Temperature Chamber
46. Convex Ruler
47. Projector
48. Torque Meter
49. Rheometer
50. Thickness Gauge
51. Laboratory Table
52. Cabinet for Chemicals
53. Cooking Table
54. Table for Testing Equipment
55. Blackboard with Casters
56. Wall Cabinet
57. Blender, Stainless Steel 23,000 rpm
58. Autoclave 1,2 ATM ON 121 °C
59. Refrigerator
60. Hand Tally Counter
61. Cooling Incubator Temp. 5° - 30 °C
62. Precision Incubator 35 °C ± 1 °C
63. Microscope Binocular
64. Oven Up to 160 °C
65. Petridish
66. Inoculating Loop Diameter 3 mm, Stainless Steel
67. Inoculating Loop Diameter 5 mm, Stainless Steel
68. Polypropylene Bottle Vol. 500 ml
69. Alcohol Lamp
70. Top Loading Balance
71. Water Bath Circulation Temp. 45,5 °C

- | | |
|------------------------|---|
| 72. Erlenmeyer Flask | 500 ml |
| 73. Anaerobic Jar | Cap. 12 petridishes complete
with Kit |
| 74. Thermometer | Dial Type — 35 °C to 50 °C |
| 75. Scissors | Stainless Steel, Curved |
| 76. Pipette Dispencer | 10 ml |
| 77. Beaker | Stainless Steel, 500 and 1000
millilitre |
| 78. Inoculating Needle | |
| 79. Mercury Analyzer | |

APPENDIX 6B

EQUIPMENTS	QUANTITY
1. Water Penetration Meter	1
2. Compression Testers	1
3. Column Density Gradient	1
4. Mechanical Vibrating Table	1
5. Compressor Tester Dynamic Testing Press	1
6. Impact Film Tester	1
7. Film Welder	1
8. Inclined Plane	1
9. Impact Pendulum	1
10. Circular Sample Cutter	1
11. Gateway	1
12. Strapping Equipment	2
13. Static Compression Press	1
14. Static Compression Press	1
15. Static Compression Press	1
16. Small Revolving Drum	1
17. Electric Fork-lift Truck	1
18. Transport Pallet	2
19. Equipment using pendulum for testing durability of cartoons, papers, and plastics	
20. Equipment using pendulum for testing tearing of cartoons, papers, and plastics	
21. Compressor Tester Dynamic for thin paper	
22. Equipment for making the canal of peper	
23. Torsion meter for bottles	
24. Bottles swirling apparatus	
25. Thermometer digital for measure the temperature between inside and outside package with recorder	
26. Thickness gauge for plastics	
27. Thickness gauge for cartoons.	

INDONESIAN FISCAL YEAR

1. August – September : Data inventorisatery by Departments
2. October : Proposals of Regional Planning Board (coordinated by Ministry of Home Affair.)sent to National Planning Board and Ministry of Finance
3. November : Ministry's project proposals (DUP)
4. December : Preparation of national programme Proposed by Ministries
The Ministries prepare the project proposals for National Planning Board and Ministry of Finance (DUP)
5. January : President's note on budget allocation
6. February : Discussion of Ministries' proposals (DIP)
7. March : Budget allocation to the Ministries & Regional Provinces
8. April : Project implementation (started)

附属資料 4

インドネシア側当初要請内容

CONTENTS

	Page
Chapter 1. The Background of the Project	56
Chapter 2. Project Sites	58
Chapter 3. The Objectives of the Project	59
Chapter 4. The Description of the Project	64
Chapter 5. Executing Agency of the Project	66
Chapter 6. The Time Schedule of the Project	67
Chapter 7. The Project Cost	68
Chapter 8. The Contents of the Request to the Japanese Government	69
Chapter 9. The Contribution of the Government of Indonesia	74

Chapter 1 Background of the Project

The Indonesia government has no existing facility to attend to the immediate needs of foreign buyers looking for Indonesian local products.

We noted with interest that the Indonesian Asean neighbor, Thailand, has made giant steps toward achieving remarkable export development policy. With its successes, Thailand was able to establish a Trade Training Centre, the objectives of which are similar to the model of its predecessors, such as Taiwan and Malaysia.

Indonesia, at this point, can not afford to lag behind in the competition for export markets. The market is definitely getting bigger, more developed, more demanding, and at the same time shorter-paced. If Indonesia can not effectively service the buyer's requirements of meeting producers within a limited time, it will lose the export game to others.

This is a need therefore, to establishment a complete set of EXPORT SERVICE CENTRE under the control of National Agency for Export Development (NAFED), Ministry of Trade.

Indonesia's Fourth National Economic and Social Development Plan for 1984–1988, which was enforced from April, 1984, sets efforts in struggling the economic and financial difficulties, particularly in adjusting to deterioration in external economic conditions stemming from a worldwide recession and the weakening of international oil market.

The plan was emphasized of the agriculture sector and the development industries that create jobs and improve the national balance of payment by raising exports and meeting domestic needs, and on industries that add value to domestic resources.

Under the above circumstances, it is specified that the export promotion, especially non-oil/gas export promotion is one of the most important and urgent tasks for NAFED to tackle in order to develop its economy ensuring external equilibrium.

Indonesia has implemented many kinds of export promotion policies to improve the international competitiveness of its products or develop foreign market.

While the Plan sets the trade promotion policy, Indonesia lacks in competent persons who has knowledge and experiences to promote trade business. Because quality control is not sufficiently applied due to lack of ability and experience of technical experts in inspection, export products of Indonesia tends to lose foreign buyer's confidence. On the other hand, at present, there is no facility for exchanging information to expand new markets in Indonesia and abroad.

Under these background and circumstances, the Government of Indonesia has schemed to establish the Export Service Centre, which will be the base for trade promotion by the activities such as short term trade training, standardization of export products, improvement of products adaptation technique, and exhibition of products and exchanging information to develop new market. Thus, the government of Indonesia requested assistance to the Government of Japan the construction of facilities and supply of equipment.

The building of Indonesian Export Promotion Service Centre is expected to be equipped with display and other facilities as follows:

- 1) Display of samples/catalogues of local products will be permanently and regularly organized for the exposure to foreign buyers/mission with a view to market testing and adaptation.
- 2) Specialized display of foreign samples/catalogues closely connected with development of exportable products will be organized for the local manufacturers and exporters.
- 3) Good designed products are also displayed to improve or develop the export products design in Indonesia.
- 4) Trade information is supplied to local manufacturers exporter and foreign buyers at the library.
- 5) The product adaptation system for exports equipped with necessary apparatus to make physical and chemical compliance of the trade product and a reference library is also required.
- 6) Workshops training courses, and seminars on export will be organized for target audience as follows:
 - Business executives and middle managers of export firms.
 - Manufacturers and businessmen interesting in export.
 - Personnel of concerned organization (exq. chamber of commerce, trade associations)
 - Academic leaders and export marketing trainers.
- 7) Intensive language courses in English and Japanese will be conducted for junior business executives and officials.

This project based on the recent discussion between Chairman of NAFED and the Government of Japan which was represented by The Japanese Embassy in Jakarta C.O. Commercial Attache as well as Director of JETRO, Jakarta.

In the discussion it has been agreed that the both Government will give the mutual corporation in the field of trade promotion/export especially to construct a fully equipped building and its facilities as explained in details for the following chapters.

Chapter 2 Project Site and Its Master Plan

The Project Site for the facility of the Export Service Centre is located at the site of the Campus of the Training Centre of the Ministry of Trade, located at J1, Slipi in the Centre of the City.

The facility will be part of a building block which has already been planned beforehand in the master plan of the Training Centre Campus.

The total area of Site is approximately 17,000 square meters.

The area which can be build for the "Export Service Centre" is about 3500 square meters.

As the value of the land at Slipi is very high, the concepts are:

1. Use of land is to optimize building construction in line with the existing building codes for Slipi.
2. The structure of the foundation for the "Export Service Centre Building" should be strong enough to hold an eight story building later on (phase II).
3. The total Building Coverage is about 7600 square meters.
4. The rest of the building coverage is used for other facilities (The NAFED office. Dorms, etc.).

Chapter 3 Objectives and Contents

3.1 Objectives

The objective of the establishment of the Centre is to obtain personnels well versed in the international trade business and practice through training activities, to exercise product adaptation for the purpose of making Indonesian products to be more acceptable in international market, and to promote pervasion of the products by exhibition activities.

Thereby it is expected that the export promotion, especially non-oil/gas export promotion will be more develop.

The following is the major objects for the Centre.

- 1) To serve as an efficient, comprehensive, and selective showcase of Indonesian export products and suppliers.
- 2) To provide an area for major exhibits with the required space, exhibition features, and construction facilities.
- 3) To enable the development of product-focused merchandising along the typical products introduced by the Ministry of Trade.
- 4) To serve as a convenient venue and facility for local exporters to promote their products directly to foreign buyers as well as to local traders or locally-based foreign buying agents.
- 5) To serve as an efficient facility that will arrange for appropriate matching of buyers and suppliers and as a convenient subcontractor's exchange facility for local manufacturers and exporters.
- 6) To serve as an information facility and exchange that will monitor, process, store, and provide useful data about markets and products.
- 7) To develop training programs responsive to the needs of the export environment.
- 8) To serve as a convenient venue and facility where regional and industry associations will be featured and promoted in the Centre's developmental and promotional activities.
- 9) To provide a convenient space wherein mock-up presentations of outgoing promotional shows may be set up so that these will have the desired spatial and lay-out effects.

According to the objectives, the activities of the Centre are classified as follows:

- 1) Trade Training Activity
- 2) Product Adaptation Activity
- 3) Exhibition Activity

Trade business, trade finance, marketing research and movement of international markets, etc. are trained from basic information to advanced special knowledge. At present, training activity is conducted with regard to promotion of export and trade business based on government budget, fund and assistance from foreign countries.

However, most of Export Service of the NAFED is not available at this moment and has insufficient training facilities, therefore, training activities to be conducted at conference rooms will be required.

By the expected curriculum, seminar rooms for small training, and auditorium large-scale discussion and symposium, and languages laboratory for training of foreign commercial languages are established in the Centre. (The planned training fields, programme and trainees will be decided later).

Products Adaptation Activity.

The export commodity in the category of non-oil products will largely depend on the taste of the export market and its economic and cultural trend.

Therefore Product Adaptation Activity is imperative for the unorganized exporters to develop their export systematically.

For that purpose, NAFED will provide the exporters with necessary facilities to master following export technique and information.

1. Understanding on manner and customs of consumers in the export market.
2. Fitness of products to the export market in quality, size, performance, material, finishing etc.
3. Design is to change and improvement needed in the product, its presentation.
4. The over all concept of coordinate system of preparation of goods for shipment, storage and marketing at optimum costs compatible will the requirement of the product.

Exhibition Activity

The Indonesia's export and related information are directly presented to domestic and foreign traders and foreign purchaser in order to expand the export market.

The existing Service Centre has a permanent exhibitions hall for Indonesia's exports and a hall for special exhibitions.

However, these facilities have been already insufficient and supersaturated with trade fares held frequently.

Since similar facilities in Jakarta are very few, the multi-purpose hall and the exhibition equipment planned at the centre are expected to obtain better results.

3.2 Contents

The Export Service Centre will have the following features to accomplish these objectives:

Products Halls

The Service Centre will consist of "Halls" such as the Footwear and Leathergoods Hall, the Garments Hall, the Gifts and Housewares Hall, the Furniture Hall, the Food and Packaging Hall, other industrial products Hall, These Halls will showcase the latest product developments in each product sector. Once the Centre establishes a name among foreign buyers as an important and expeditious way of meeting top quality and dependable Indonesia suppliers, local producers will want to be accredited with the Centre and to be included in the Center's exhibition programs.

Design innovation and product quality will be the criteria for inclusion in the exhibits, thus encouraging innovativeness and spirited creativity among the local producers.

The halls will be maintained by a specialized staff.

It will be their task to gather, accredit, and classify Indonesia suppliers and producers; to endorse appropriate product development programs and activities; and to formulate and coordinate an active schedule of promotional events for their particular product sector.

The Master's Studio

Each hall will be provided with an office and studio for the Product Specialist on duty.

These Product Specialists are the embodiment of the Best in the World program which is aimed at procuring for the Indonesian the professional services of world renowned experts who will work with local manufacturers to develop new products out of new concepts and indigenous materials, and to improve processing and production techniques.

This program is conceived to create a consciousness for product design, product development, and product image.

The product specialist will be selected for the display of the goods.

The Fashion Merchandising Centre

The Fashion Merchandising Centre will be a pilot project intended to be a comprehensive exchange where local producers and exporters can avail of information on fashion trends such as colors, designs, fabrics, trimmings and accessories.

Directories on fashion designers, importers and textile exporters will be on hand. Once this is established, merchandising centres may be set up for other product groups.

Subcontractors' Exchange

The Centre will maintain an open list of parties with available skilled services and equipment that can be used, hired or pooled together by exporters or manufacturers who are in the market for additional jobs.

This will make for easier order commitments and deliveries and will result in a greater rationalization of labor and skills.

An Association Office

The Service Centre will have a special area for relevant major industry associations where they will maintain common offices and facilities like a telex machine and telephones. The Association Office will act as liaison between the Centre, its members and foreign buyers.

The Association Office in the Centre will strengthen the development of regional chapters and/or the linkage with its regional chapters.

It will feature and promote regional product updates to improve product development in the regions, in effect, broadening and upgrading regional supply bases.

By locating itself within the Centre, the Association Office will get caught in the stream of the Centre's activities, thus making associations more active and more responsive to the needs of the industry.

This situation will, likewise, facilitate the fast coordination between government and the industries resulting in the greater rationalization of policy directions from the government.

Mock-up Exhibit Area

A mock-up area of some space will be provided so that participants of international trade will be able to conduct a pre-departure exercise of visually assessing exhibit samples.

Two hundred square meters is more-than-the-average area for a regular stand space in Indonesia trade fair for the participants abroad.

This will enable NAFED and the participants to view and appreciate the samples in its total composition.

Spatial and merchandise composition can be controlled and corrected here.

Exhibit Hall

Exhibition facility that is available to meet the requirements of a variety of exhibition objectives will be required.

A basic one-level structure that is sturdy and flexible to handle any cargo-entry is important. Thus, an Exhibit Hall will be constructed to meet this basic requirement.

Reception Hall

A Reception Hall will be constructed to serve as a reception facility for major events. The Exhibits Hall will be constructed behind the Reception Hall.

Other Exhibition Facilities

Regular exhibition facilities will be installed such as a Press Room which will serve as a work area for press people, both local and foreign, during regular and international events; a Buyer's Lounge to serve as a relaxing watering-hole for buyers to meet with business partners; a coffee shop and a first class restaurant to service the various clientele.

The Centre's Offices

The Centre will maintain its offices within the site to carry out its functions of information gathering, processing, storage and exchange, program development and service assistance more effectively.

Other features and equipment

- 1) All of the above room will be well equipped with office/facilities, carpeted flooring, lighting for display, complete landscaping, and centralized air conditioning.
- 2) A complete set of equipment and materials needed by the Centre.

Chapter 4 The Description of the Project

1. Project Title : Export Service Centre
2. Location : Jakarta
3. Executing Agency : National Agency for Export Development (NAFED),
Ministry of Trade
4. Objectives :
 - 1) To provide Facilities to NAFED's officials and its staff to carry out the duties and functions of NAFED in the field of development and promotion of Indonesian export commodities.
 - 2) To provide better services to Indonesian exporter communities within the framework of increasing and developing Indonesian export commodities.
 - 3) To facilitate display of potential export samples or competitor's foreign products with a view to further strengthening marketing and product adaptation through intensive exposure.
 - 4) To develop export products design and display good designed manufactured export products.
 - 5) To provide information on local suppliers (products) and foreign markets.
 - 6) To strengthen present training function in National Agency for Export Development, establishing the special export training facility.

It will organize and conduct workshops, training courses, and seminars in all activities related to export.

Aiming at medium and small export firms in particular, it will concentrate on practical training (rather than long training events using theoretical approach) in advance marketing technique, assistance in product adaptation or exportable product development (including design development) and development on the understanding of concept quality control circles in cooperation with other governmental organization concerned.

5. Project Description

The proposed project is development plan facilities, to construct a fully equipped building, comprising of:

- Exhibition hall with approximate area of 2.000 m², fully airconditioned, equipped with audio visual aids, display lighting, business contact rooms, storages, etc.
- Library including document room, searching and reproduction room.

- Export products design/products adaptation room.
- Training facilities including language laboratory with equipment and control room.
- Administrative facilities.

6. Implementation Time : 1987/1988
7. Project Cost : Total : Yen, 1 500 million
8. Amount Proposal for Commitment : Grant amount : Yen 1,500 million
9. Related to Technical Assistance : The long range project type technical cooperation has been carried out since 1985.

Chapter 5 Executing Agency of the Project

The project will be executed by National Agency for Export Development (NAFED), Ministry of Trade, the Republic of Indonesia.

Chapter 6 The Time Schedule of the Project

The expected project execution schedule for the establishment of Export Service Centre is summarized into the attached Table 1.

The implementation of the Project both for the building and the technical corporation will be completed within two years with the following details.

Item	1985
1) Project Approval	
(i) Appraisal of grant aid to Japanese Government	May. (1986)
(ii) Pre-F/S, JICA Study	Sep. (1986)
(iii) Basic Design	Dec. (1986)
(iv) Formal pledge (Verbal commitment)	Mar. (1987)
2) Commencement of the Project	
(i) Selection of consultant *)	Sep. (1987)
(ii) Detailed design with tender document	Dec. (1987)
(iii) Tender call for the Project	Jan. (1988)
(iv) Contract award for the Project **)	Feb. (1988)
3) Implementation of the Project Building & Equipment	
(i) Construction of the required facilities of Indonesian side	Jan. – Dec. (1988)
(ii) Supply of the equipment and building	Feb. (1988) – Dec. (1988)

*) According to Indonesian Regulation the foreign consultant should have local consultant as counterpart.

***) Contractor should joint venture Indonesia as majority share.

Chapter 7

THE PROJECT COST

1. Foreign Currency Portion:

Hardware, consisting of the following equipment valued at Japanese Yen 1,500 million ∞ 9 milyar Rp.

1. A complete building with office / facilities consisting of :

- Building, landscape and its
Mechanical and electrical facilities = Yen 1,083 million ∞ 6,5 milyar Rp.
- Interior includes lighting for display, furniture, carpeting and accessories

Total of = Yen 166 million ∞ 1 milyar Rp.
 = Yen 1,249 million ∞ 7,5 milyar Rp.

2. A complete set of office and special equipment.

3. Maintenance equipment and Spare parts.

2. Local Currency Portion:

Will be arranged by the National Agency for Export Development (NAFED), Ministry of Trade, the Republic of Indonesia, for

- Everything outside the Site.
- Planning and Building Permits (water, electricity, gas, etc).

Chapter 8 The Contents of the Request to the Japanese Government

In the implementation of the Project, the contents of the request to the Japanese Government for the grant aid is as follows:

1. Hardware:

The following facilities and equipment shall be supplied.

- 1) A complete building with office/facilities, carpeted flooring, lighting for display, complete landscaping, and centralized air conditioning.
- 2) A complete set of equipment and materials needed by the Centre.
- 3) Maintenance equipment and spare parts.

2. Rough Specification for the Required Building:

I. Exhibition Facilities		2000 m ²
1. Exhibition Hall	1700 m ²	
2. Business Contact Rms	150 m ²	
3. Storage and Loading	100 m ²	
4. Foyer	50 m ²	
II. Administration Facilities		300 m ²
5. Reception and Secretarial Area	200 m ²	
6. Directors Room		
7. General affairs		
8. Trade Training Section	100 m ²	
9. Meeting Room		
III. Public Facilities		450 m ²
10. Central Entrance Hall	150 m ²	
11. Cafeteria	200 m ²	
12. Toilet and Pantry	100 m ²	

IV. Training		1460 m ²
13. Auditorium (100 persons) and Coffee break and Pantry	400 m ²	
14. Product Adaptation Rms	200 m ²	
15. Library (computerized center)	200 m ²	
16. Class Rooms (50 persons x 1)	100 m ²	
17. Class Rooms (90 persons x 2)	360 m ²	
18. Language Laboratorium (30 x 1)	100 m ²	
19. Lecture Room	100 m ²	
		4210 m ²
20. Circulation, Mechanical Rms and amenities 30% x 4210		1263 m ²
	Total	5473 m ²
21. Parking for 50 cars	2500 m ²	
22. Outdoor Exhibition	750 m ²	

TABLE 1. Expected Project Schedule for the Establishment of Export Service Centre

Item	1986	1987	1988
1) Project Approval (i) Appraisal of grant aid to Japanese Government (ii) Pre-F/S, JICA Study (iii) Basic Design (iv) Formal pledge (Verbal commitment) (v) Cabinet approval by Japanese Government	-----) (Pre-F/S) ---) (Basic design)-----) (Formal pledge)---) (Cabinet approval)---)		
2) Commencement of the Project (i) Selection of Consultant (ii) Detailed design with tender document (iii) Tender call for the Project (iv) Contract award for the Project	(Selection of Consultant)---) (Detailed design)-----) (Tender call)-----) (Contract award)----)		
3) Implementation of the Project (Hardware) (i) Construction of the required facilities of Indonesian side (ii) Supply of the equipment and building 4) Implementation of the Project (Technical Corporation) (i) Technical support of hardware (ii) Provision of long term maintenance measures (ii) Provision of long term maintenance measures		(Construction) -----) (Supply of equipment and building) -----) (Technical support) -----) (Maintenance) -----)	

EQUIPMENT LIST

- A - Service Dept .

1. 4- Door Sedan
2. Micro Bus
3. Pick-up Van
4. Copy Machine

- B - Training Dept .

1. a Copy Machine
1. b - " -
1. c Sorter
2. Type-writer
3. Duplicator
4. Plate Maker
5. Off-Set Printer
6. Paper Cutter
7. Bind Machine
8. Bind Machine
9. Over Head Projector
10. Slide Projector
11. Projector 16 mm
12. Audio-System
13. TV System
14. Over Head Projector
15. Projector 16 mm
16. Slide Projector

- C -

Display Dept.

No 2.

1. Copy Machine (Diazo Process)
2. Paper Cutter
- 3.
4. Drafter
5. Fork Lift
6. Rolling Tower

- D -

Products Adaptation Dept.

Details shall be submitted later.

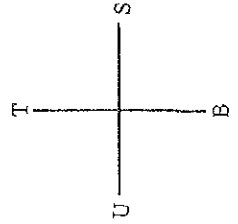
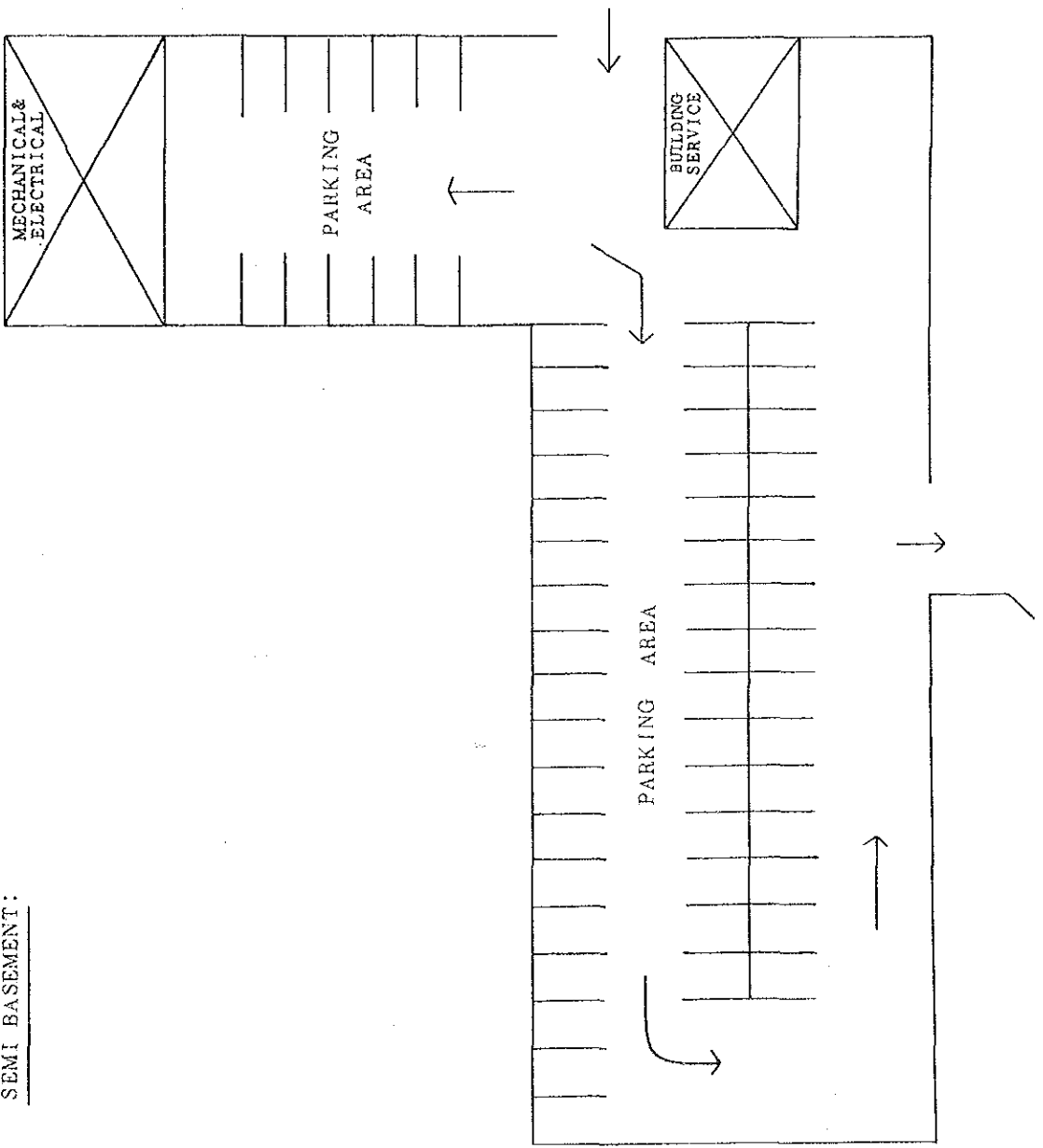
Chapter 9 Contribution of the Government of Indonesia

For the implementation of this project, Indonesian Government shall be responsible for the following factors:

- 1) The acquisition of the necessary budget for two years of 1987 – 1988 for the local expenses to be incurred for the entire execution of the project.
- 2) The acquirement of the proposed land for the construction of the building and equipment/facilities to be supplied by the Japanese Government.
- 3) The free supply of electricity and water for the test period of the equipment/facilities.
- 4) All of the necessary assistant to be required for the execution of above project.

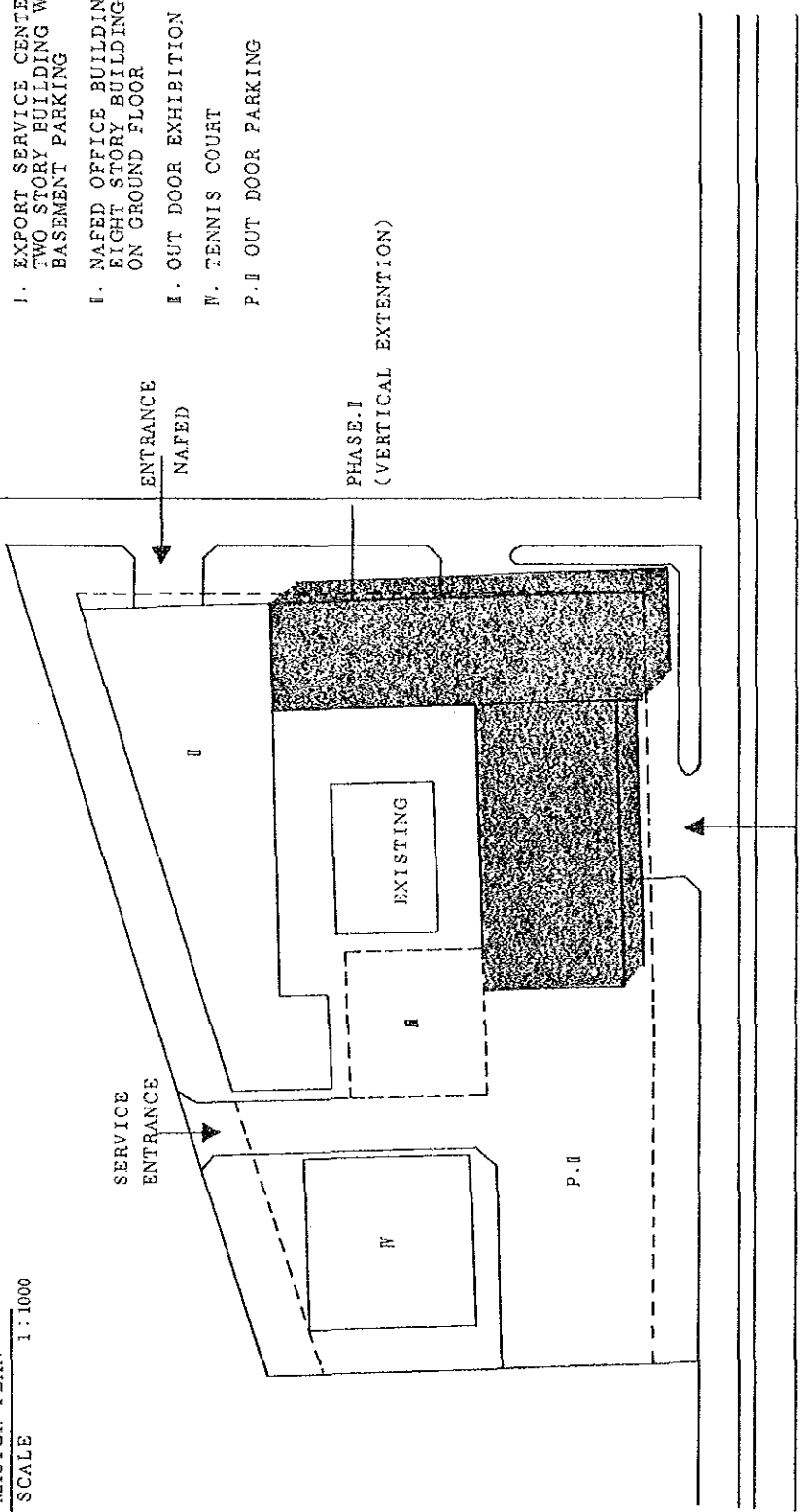
SEMI BASEMENT:

- Parking Area
- Mechanical and Electrical
- 2500 m²
- 500 m²



Lay Out Scale 1 : 400

MASTER PLAN
SCALE 1:1000



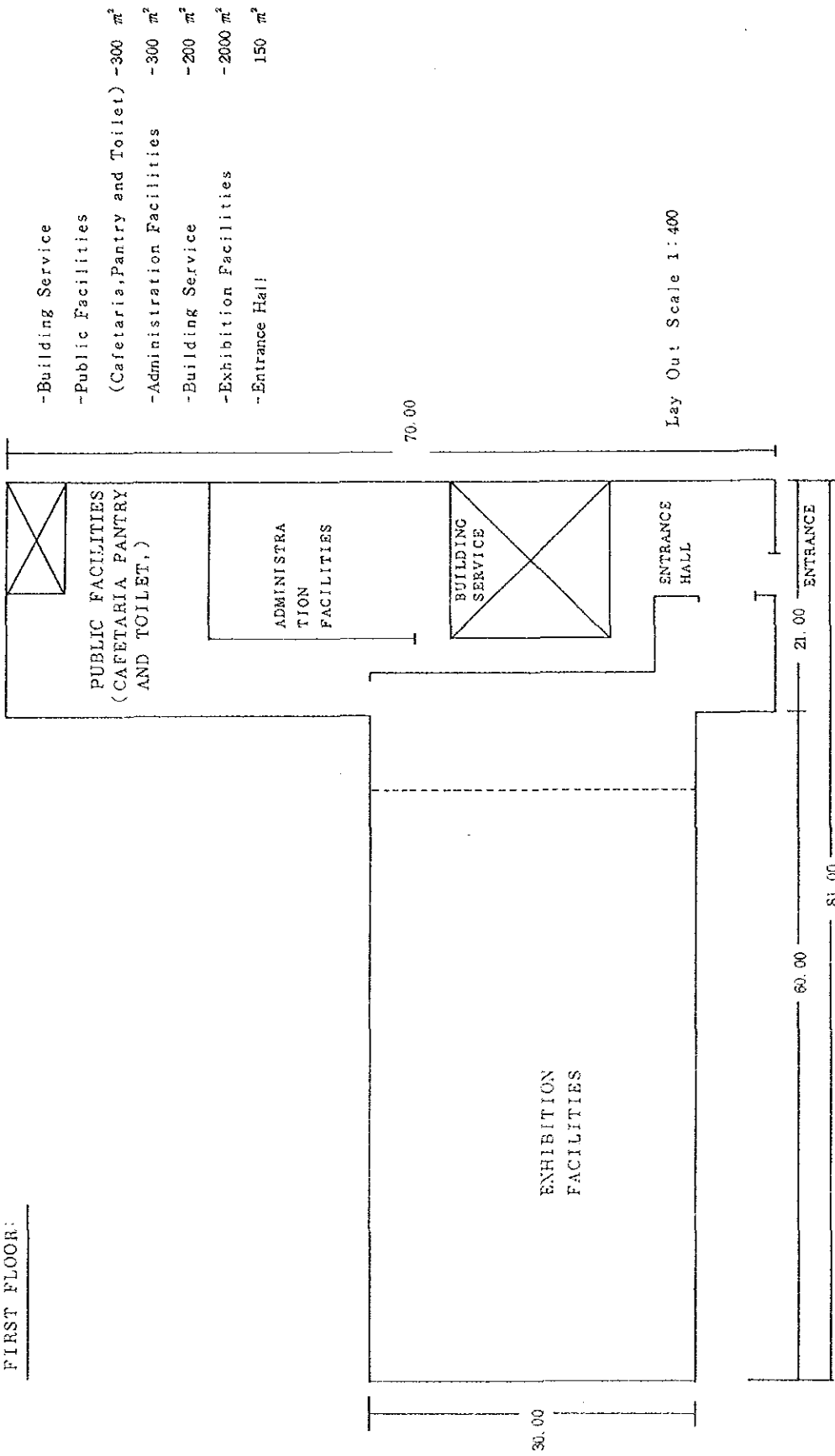
- I. EXPORT SERVICE CENTER (PHASE I)
TWO STORY BUILDING WITH SEMI
BASEMENT PARKING
- II. NAPED OFFICE BUILDING (PHASE II)
EIGHT STORY BUILDING WITH PARKING
ON GROUND FLOOR
- III. OUT DOOR EXHIBITION
- IV. TENNIS COURT
- P. II OUT DOOR PARKING

SCHEMATIC DESIGN

of the

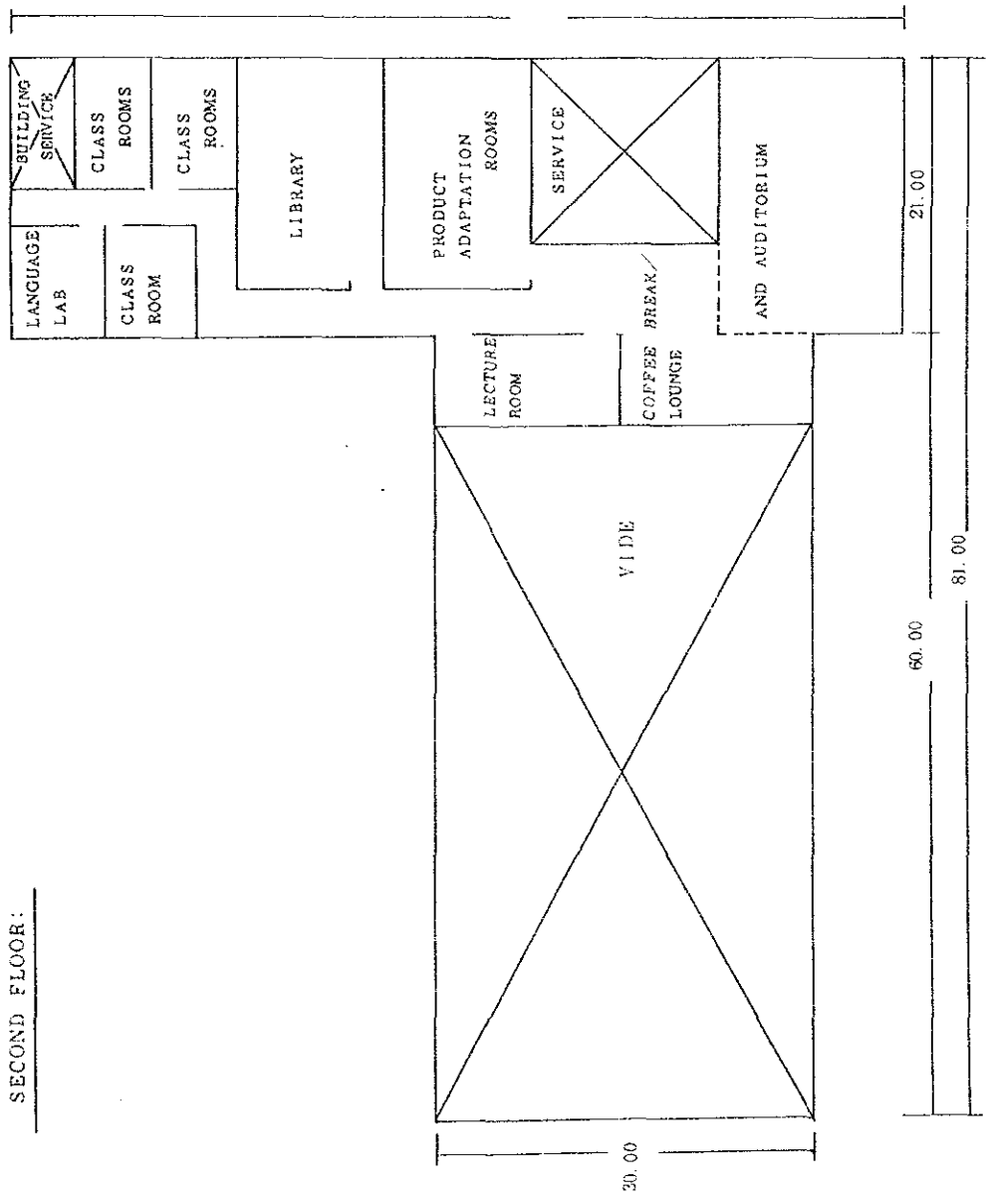
EXPORT SERVICE CENTER

FIRST FLOOR:



- Building Service
- Public Facilities (Cafeteria, Pantry and Toilet) -300 m²
- Administration Facilities -300 m²
- Building Service -200 m²
- Exhibition Facilities -2000 m²
- Entrance Hall 150 m²

SECOND FLOOR:



- Language Laboratorium -100 m²
- Building Service -180 m²
- Class Rooms -180 m²
- Class Rooms -180 m²
- Class Rooms -100 m²
- Library (Computerized Center) -200 m²
- Product Adaptation Rooms -200 m²
- Building Service -200 m²
- Auditorium and Coffee Break Lounge -400 m²
- Lecture Room -100 m²

Lay Out Scale 1 : 400

タイ・フィリピン・インドネシア貿易研修センター比較表

8) タイ、フィリピン、インドネシア貿易研修センター比較表

	研修 分野	開設コース	施設・機材内容
<p>タイ貿易研修センター 〈実施機関〉 Department of Export Promotion Ministry of Commerce 〈調査団〉 基本設計 57. 1. 6～1. 14 ドラフト説明 57. 2. 8～2. 21 〈R/D〉 S 58. 9. 5～62. 9. 4</p>	<p>1.貿易研修 2.規格品質管理 3.展示</p>	<p>貿易実務、国際金融、 マーケティング 初級商業日本語 農産品規格検査 工業産品規格検査 展示</p>	<p>〈供与額〉57年度 15億円 E/N: 57. 6. 24 着工 57. 11. 29 完工 58. 12. 24 〈施設〉 延床面積 5,021 m² 建築面積 3,995 m² 敷 地 8,800 m² 構 造 RC 2階建 講堂(150名)、研修室(35名 2室)、LL教室(35名)、会議 室、サンプル分類・準備室、農産 物・鉱産物・布地検査室、毒素検査 室、多目的ホール(104ブース)、 野外展示室、事務室、図書室、カフ ェテリア(30席)、倉庫 〈機材〉ドラフトチェンバー、引張試 験機、分光光度計、ガスクロ マトグラフ、車両等</p>
<p>フィリピン貿易研修センター 〈実施機関〉 International Trade Group, Ministry of Trade and Industry 〈調査団〉 事前調査 61. 3. 30～4. 6 (技協と合同) 基本設計 61. 7. 31～ 8. 20 ドラフト説明 61. 10. 30～11. 8 〈R/D〉 S 62. 2. 23～S 67. 2. 22</p>	<p>1.貿易研修 2.輸出検査 3.展示</p>	<p>貿易実務研修 貿易マネジメント研修 商業日本語研修 木製品輸出検査研修 繊維製品輸出検査研修 食品輸出検査研修 展示マネジメント研修 展示技術研修</p>	<p>〈供与額〉61年度 24.32億円 〈施設〉 延床面積 7,692 m²計画 構 造 RC 3階建 研修室(80,50,25人)4室 家具検査実習室 食品検査実習室 繊維検査実習室 展示ホール、事務室、図書室、カフ ェテリア等 〈機材〉 一般研修機材 視聴覚機材 検査試験機材 展示研修機材</p>
<p>インドネシア貿易研修センター 〈実施機関〉 Ministry of Trade 〈調査団〉 事前調査 62. 1. 28～2. 6 (技協と合同) 基本設計 62. 6 予定</p>	<p>1.貿易研修 2.検査・品質管 理研修 3.展示</p>	<p>貿易研修 商業日本語研修 工業産品 藤・木工製品、繊維・ 衣類、ゴム・ゴム製品 農産品 冷凍食品 展示技術研修 展示マネジメント研修</p>	<p>〈要請金額〉15億円 〈施設〉先方要請 延床面積 5,500 m² 展示施設 2,000 m²、事務室 5,300 m²、 他目的ホール 400 m²、図書室 200 m² 教室 460 m²、LL室、検査室、宿舎 等 〈機材〉 一般研修機材 視聴覚機材 検査試験機材 展示研修機材</p>

JICA